

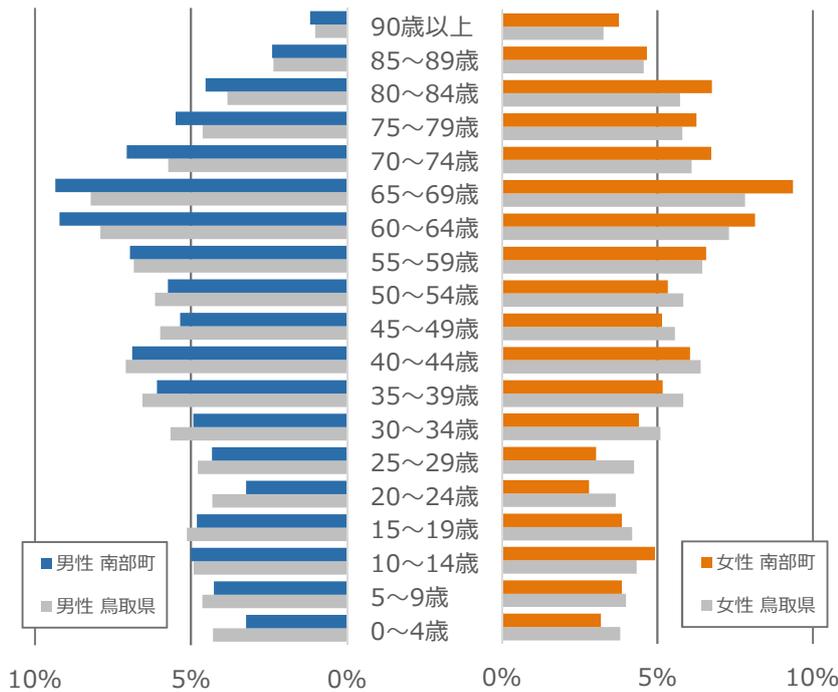
# Ⅶ 各市町村の状況 - 南部町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
10,947人	34.0%	2,357人	21.5%	58.2歳

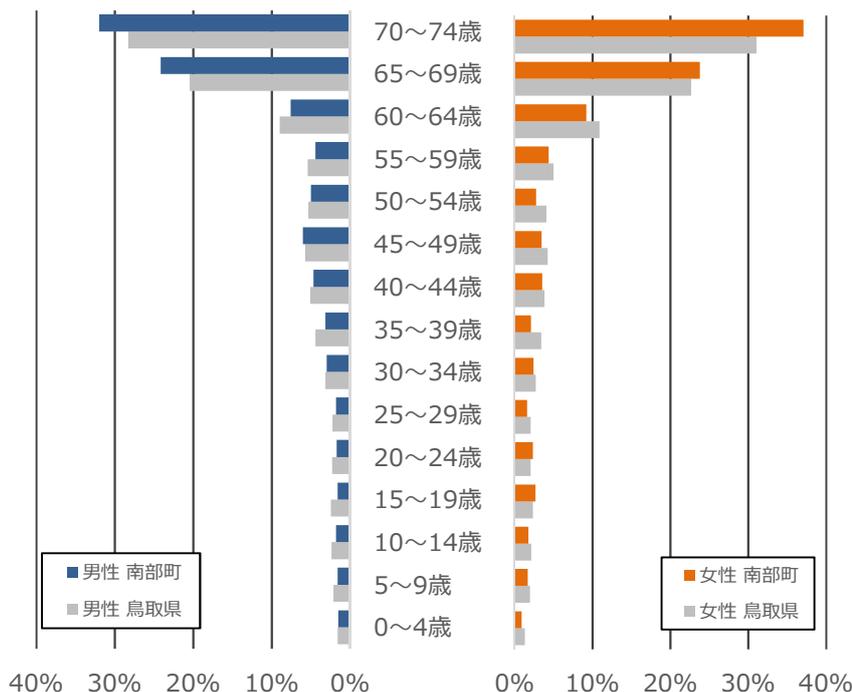
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	167人	184人
5～9歳	220人	223人
10～14歳	258人	285人
15～19歳	248人	223人
20～24歳	167人	162人
25～29歳	223人	175人
30～34歳	254人	255人
35～39歳	314人	299人
40～44歳	355人	350人
45～49歳	276人	298人
50～54歳	296人	309人
55～59歳	359人	380人
60～64歳	475人	471人
65～69歳	482人	542人
70～74歳	364人	390人
75～79歳	283人	362人
80～84歳	234人	391人
85～89歳	124人	270人
90歳以上	61人	218人
合計	5,160人	5,787人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

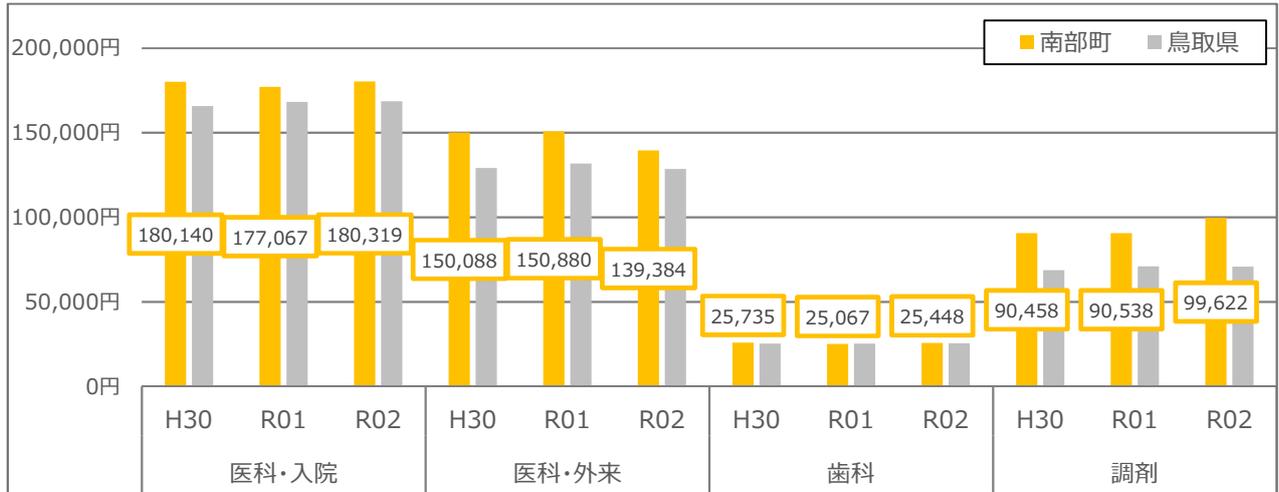


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	18人	11人
5～9歳	19人	20人
10～14歳	21人	21人
15～19歳	19人	32人
20～24歳	20人	28人
25～29歳	21人	19人
30～34歳	35人	29人
35～39歳	37人	25人
40～44歳	55人	42人
45～49歳	71人	41人
50～54歳	59人	33人
55～59歳	52人	52人
60～64歳	89人	109人
65～69歳	284人	281人
70～74歳	376人	438人
合計	1,176人	1,181人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	552	15	643	13	5,140	12	4,248	10
2	新生物<腫瘍>	54,678	1	27,806	1	49,306	1	34,960	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,018	12	622	14	322	16	187	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,178	11	1,341	12	40,381	2	36,261	1
5	精神及び行動の障害	26,165	4	18,862	3	12,064	9	15,274	5
6	神経系の疾患	27,063	3	23,215	2	21,265	5	9,997	9
7	眼及び付属器の疾患	3,597	10	2,180	11	13,405	7	13,099	7
8	耳及び乳様突起の疾患	137	17	95	17	806	15	961	15
9	循環器系の疾患	37,821	2	14,854	4	37,051	3	35,198	2
10	呼吸器系の疾患	12,507	5	6,449	7	12,756	8	14,383	6
11	消化器系の疾患	12,075	6	5,676	8	13,823	6	11,015	8
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,916	14	364	15	5,466	11	3,582	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,566	7	14,261	5	7,862	10	20,719	4
14	泌尿器系の疾患	6,314	8	8,690	6	35,531	4	3,997	11
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	162	16	0	19	61	17
16	周産期に発生した病態	8	18	13	18	1	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	233	16	0	19	166	17	25	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,806	13	4,765	9	1,393	14	1,517	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	5,900	9	4,502	10	2,587	13	2,142	13
合計		207,533	-	134,501	-	259,324	-	207,628	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	24,038
2	その他の心疾患	12,217
3	その他の神経系の疾患	9,819
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,735
5	虚血性心疾患	8,581
6	てんかん	7,931
7	パーキンソン病	7,296
8	その他の呼吸器系の疾患	6,825
9	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	6,446
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,423

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,306
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,998
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,291
4	その他の心疾患	8,601
5	関節症	7,932
6	その他の神経系の疾患	6,472
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,635
8	腎不全	5,399
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,765
10	その他の呼吸器系の疾患	4,317

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	30,852
2	糖尿病	25,283
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	22,352
4	高血圧性疾患	17,982
5	その他の心疾患	12,699
6	脂質異常症	10,543
7	その他の眼及び付属器の疾患	9,554
8	パーキンソン病	8,272
9	その他の神経系の疾患	8,167
10	その他の消化器系の疾患	8,007

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	19,586
2	高血圧性疾患	17,029
3	その他の心疾患	15,512
4	脂質異常症	14,264
5	その他の悪性新生物<腫瘍>	13,634
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,982
7	喘息	7,911
8	炎症性多発性関節障害	7,764
9	その他の眼及び付属器の疾患	7,730
10	その他の消化器系の疾患	6,573

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	22,583
2	その他の心疾患	11,371
3	その他の神経系の疾患	8,785
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,350
5	てんかん	7,815
6	虚血性心疾患	7,807
7	パーキンソン病	6,732
8	その他の呼吸器系の疾患	6,166
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	6,154
10	その他の循環器系の疾患	6,149

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	29,074
2	その他の悪性新生物<腫瘍>	16,048
3	悪性リンパ腫	5,863
4	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,725
5	パーキンソン病	3,634
6	結腸の悪性新生物<腫瘍>	2,883
7	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,496
8	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,073
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,014
10	その他の眼及び付属器の疾患	1,960

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	16,174
2	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	13,902
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	12,898
4	その他の心疾患	8,507
5	関節症	7,698
6	その他の神経系の疾患	5,981
7	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,526
8	腎不全	5,399
9	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	4,304
10	その他の呼吸器系の疾患	4,104

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	10,959
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	10,581
3	その他の心疾患	9,900
4	炎症性多発性関節障害	2,083
5	白内障	1,286
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	1,057
7	その他の眼及び付属器の疾患	530
8	悪性リンパ腫	468
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	271
10	屈折及び調節の障害	264

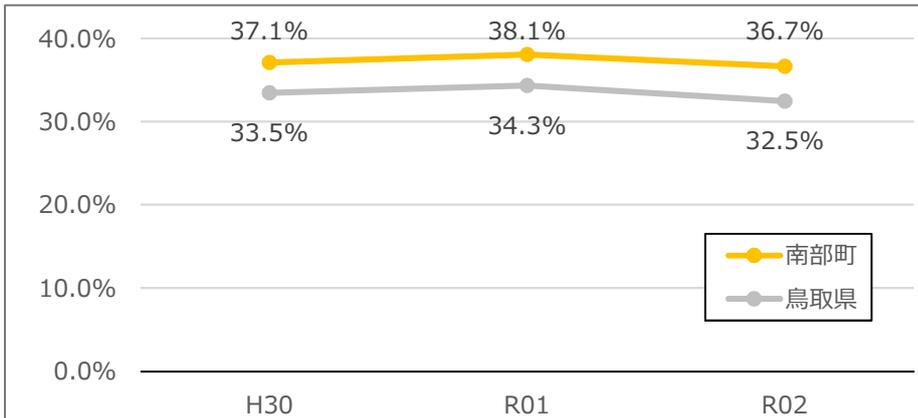
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

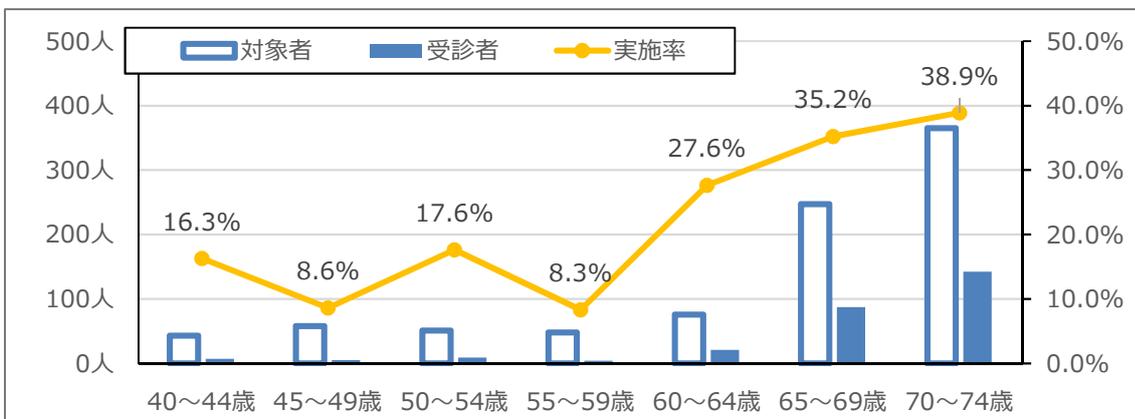
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

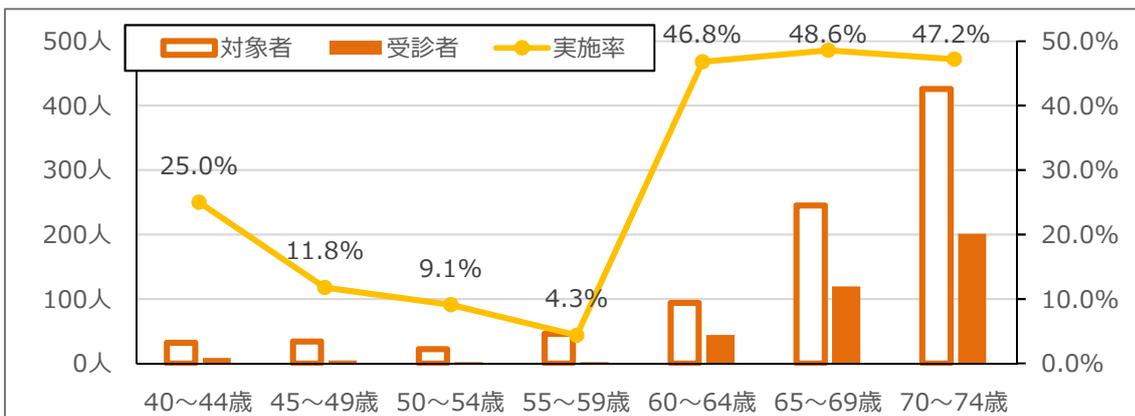
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	1,871人	694人	37.1%	33.5%	37.9%
R01	1,821人	693人	38.1%	34.3%	38.0%
R02	1,787人	655人	36.7%	32.5%	-



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）

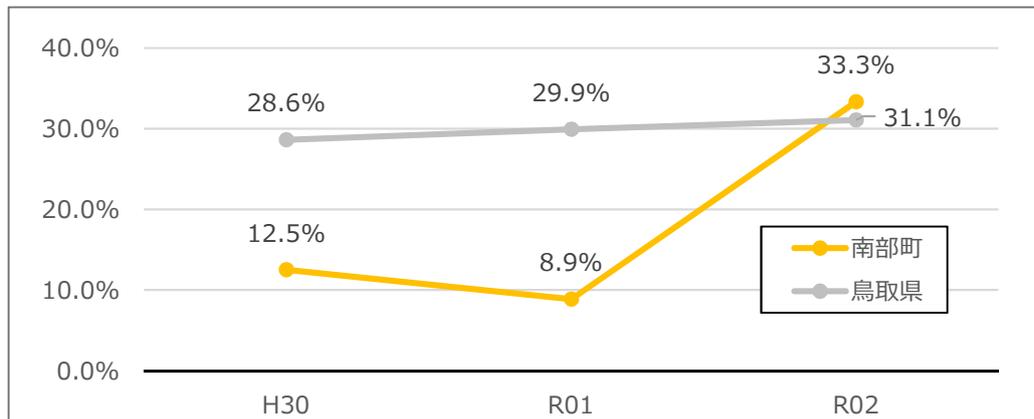


出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）

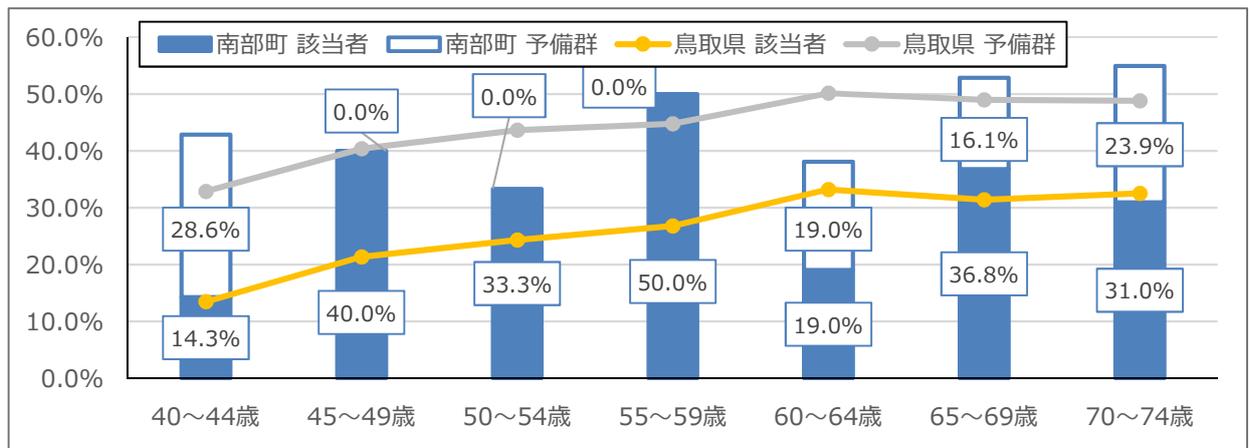
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

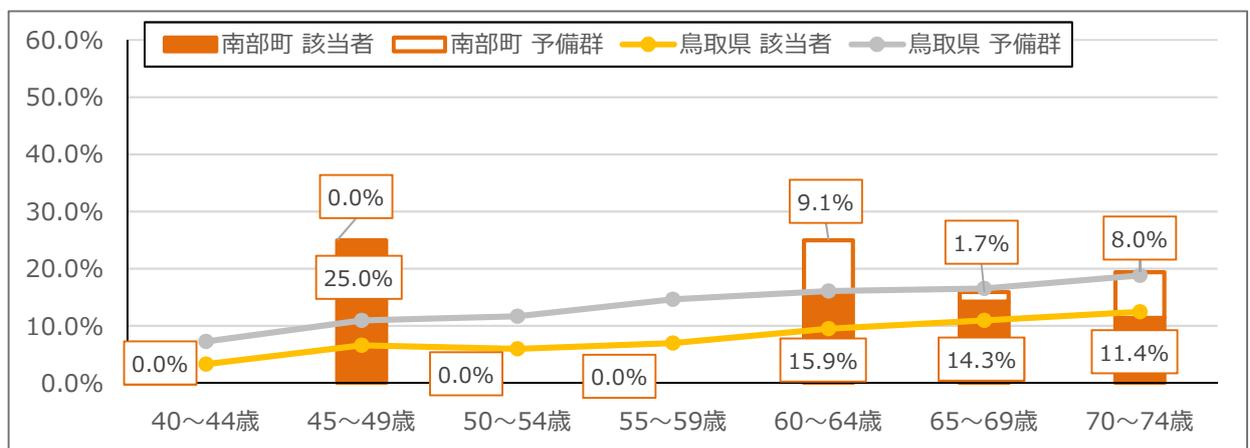
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	80人	10人	12.5%	28.6%	28.8%
R01	79人	7人	8.9%	29.9%	29.3%
R02	66人	22人	33.3%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

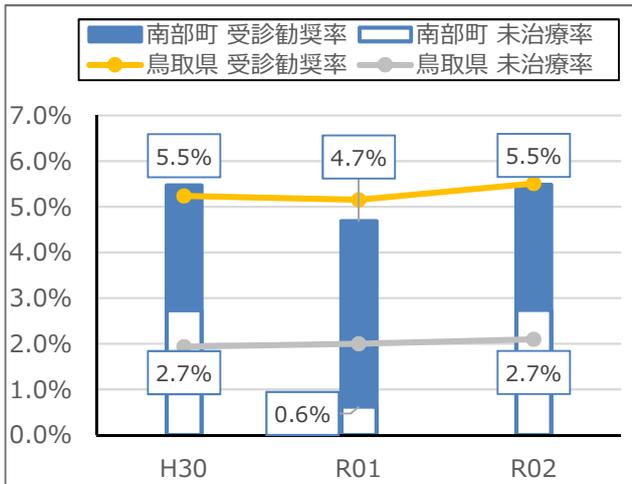


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

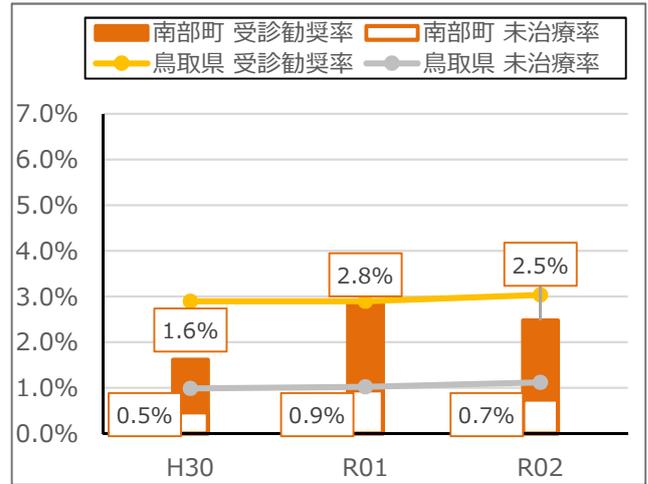


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

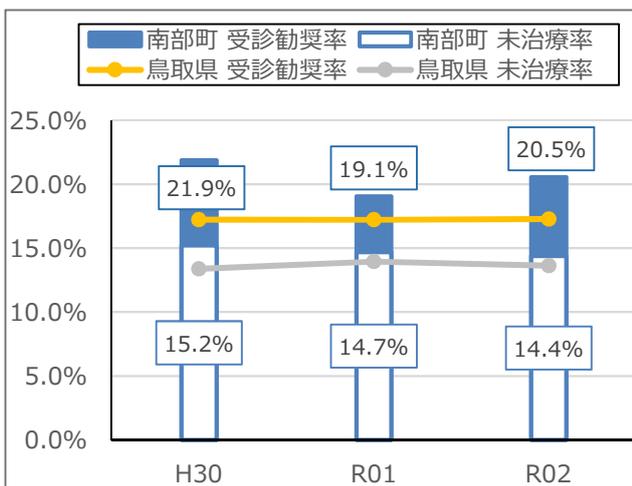
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



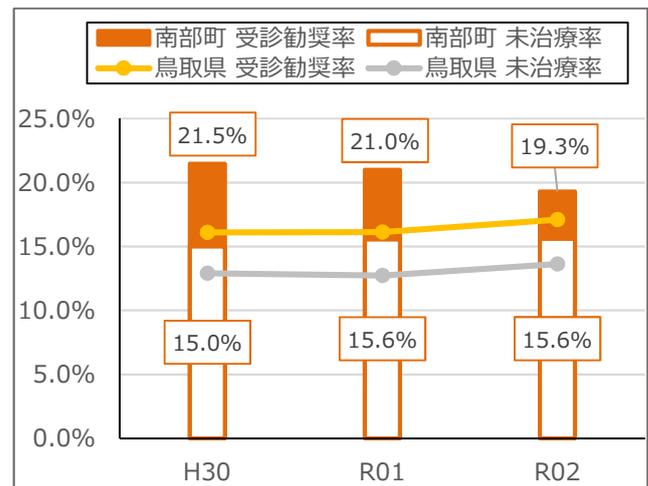
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



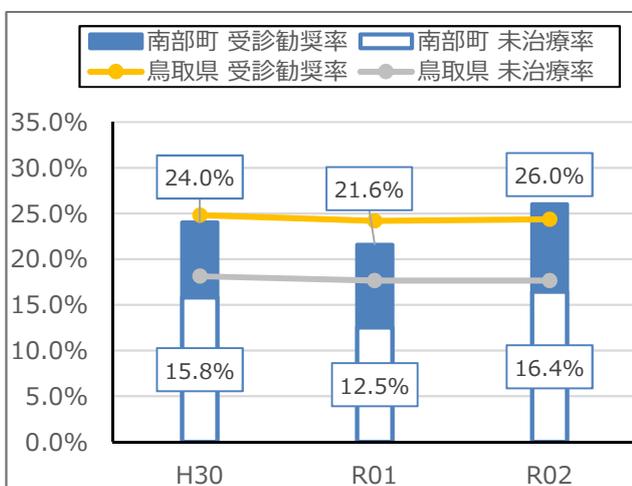
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



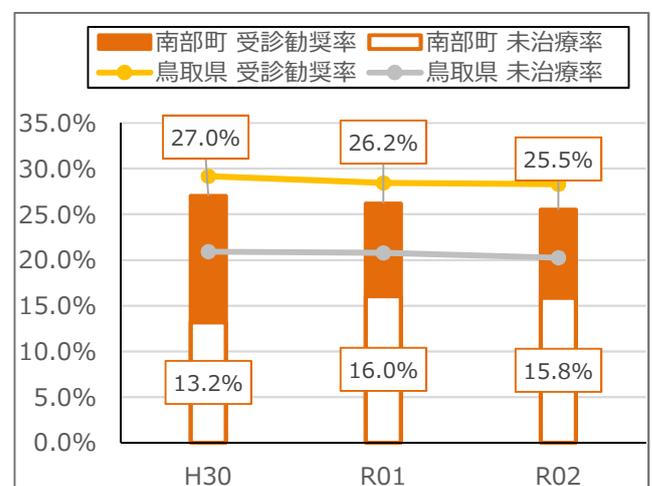
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



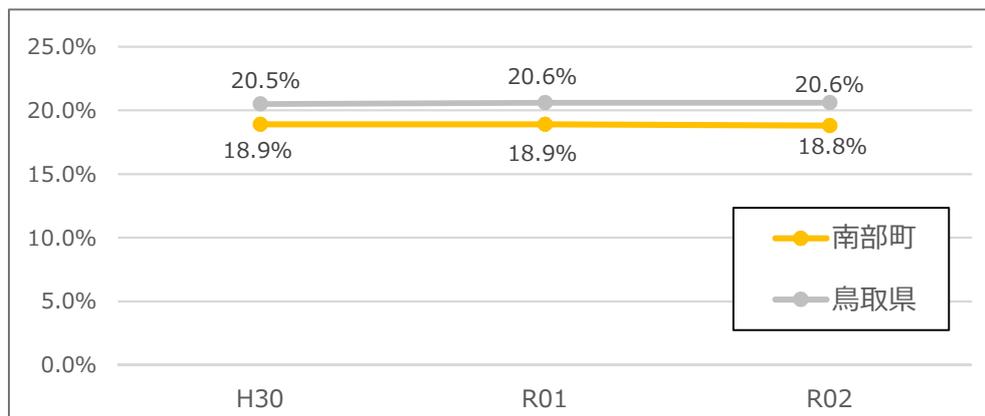
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度） （単位:円）

要介護度別	南部町	鳥取県
要支援1	8,928	10,178
要支援2	12,435	14,136
要介護1	45,262	48,280
要介護2	54,866	57,060
要介護3	87,070	91,754
要介護4	128,841	129,106
要介護5	186,707	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	南部町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	28.5%	7	23.7%
高血圧	60.9%	2	52.3%
脂質異常症	35.5%	5	31.6%
心臓病	69.7%	1	62.1%
脳疾患	35.3%	6	27.4%
がん	12.7%	8	10.9%
筋・骨格	58.4%	3	53.6%
精神	47.1%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外来日数、外来医療費が高く、県内上位2位に入る。(P.11)</li> <li>・男女ともに糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の外来医療費が県平均よりも高い。</li> <li>・訪問看護療養費が3年平均で県内上位2位であり、増加傾向である。(P.19)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・男女ともに血圧の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高い。</li> <li>・男女とも、血圧の有所見者割合が県内で最も高く、特に男性は他市町村と比べ非常に高い。(P.35-36)</li> <li>・女性の飲酒割合が県内で最も高い。(P.44)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護5の1件当たりの介護給付費が県平均より高い。</li> <li>・要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、高血圧症が県内で最も高く、脳疾患、がん、筋骨格、認知症も県内4位に入る。(P.47-48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適切な運動習慣の人が多いが、肥満、血圧リスクが高いため、飲酒習慣を含めた食事に関する事業が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

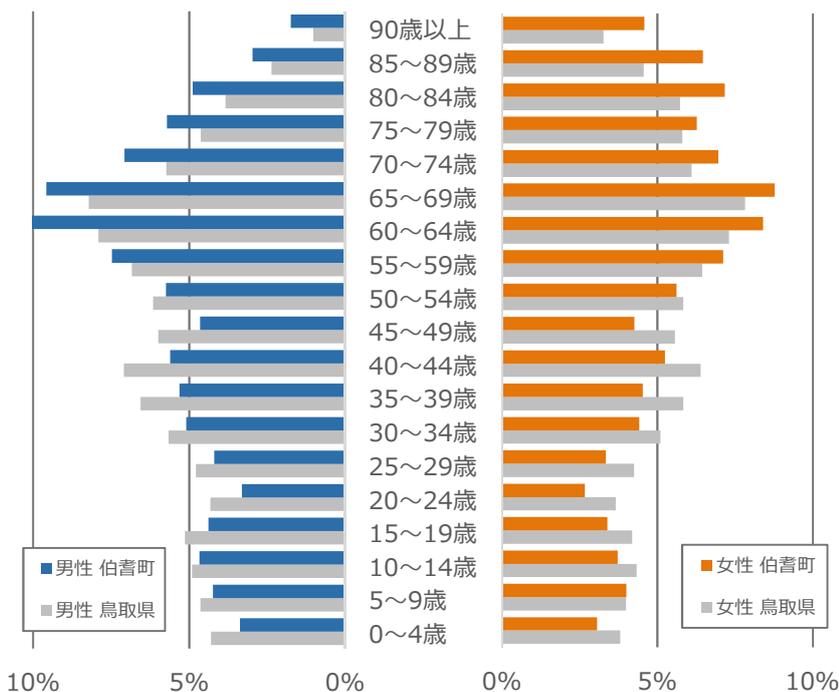
# Ⅶ 各市町村の状況 – 伯耆町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
11,114人	36.3%	2,657人	23.9%	57.0歳

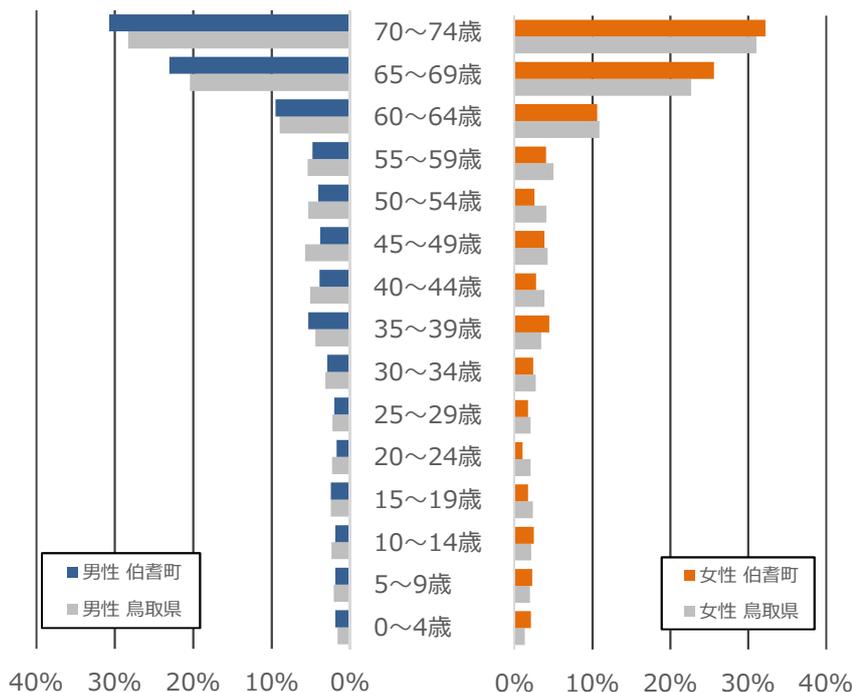
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0~4歳	176人	180人
5~9歳	221人	236人
10~14歳	244人	219人
15~19歳	229人	200人
20~24歳	173人	157人
25~29歳	219人	197人
30~34歳	266人	260人
35~39歳	277人	267人
40~44歳	293人	309人
45~49歳	243人	251人
50~54歳	300人	331人
55~59歳	390人	419人
60~64歳	525人	495人
65~69歳	500人	517人
70~74歳	369人	410人
75~79歳	298人	369人
80~84歳	255人	422人
85~89歳	155人	381人
90歳以上	91人	270人
合計	5,224人	5,890人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

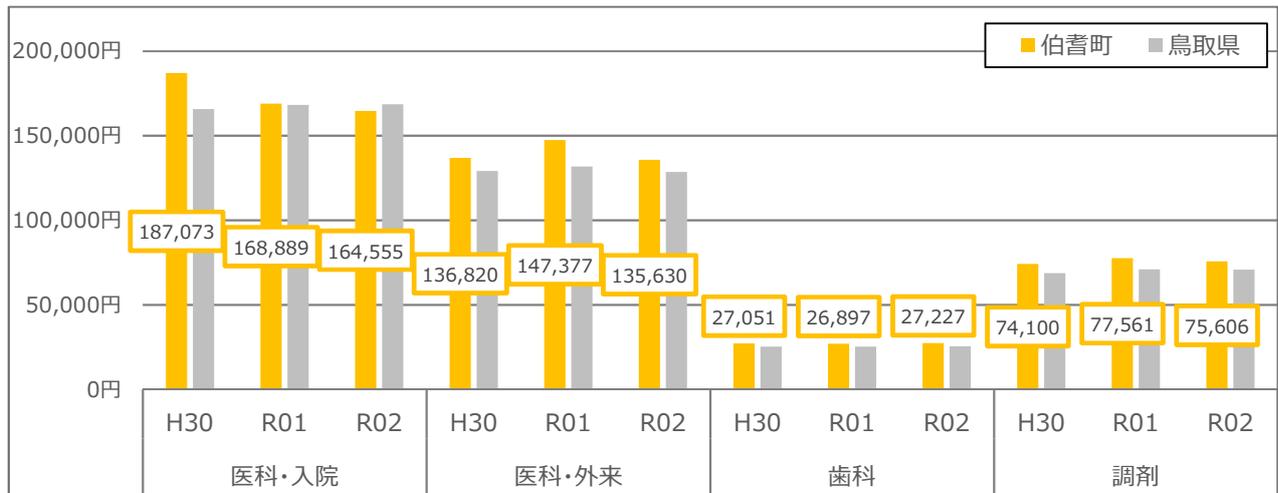


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0~4歳	25人	28人
5~9歳	25人	30人
10~14歳	25人	33人
15~19歳	33人	23人
20~24歳	23人	14人
25~29歳	27人	23人
30~34歳	39人	32人
35~39歳	71人	59人
40~44歳	52人	37人
45~49歳	51人	51人
50~54歳	54人	34人
55~59歳	64人	54人
60~64歳	127人	141人
65~69歳	307人	339人
70~74歳	409人	427人
合計	1,332人	1,325人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度~令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,762	14	421	13	9,107	11	6,234	11
2	新生物<腫瘍>	43,794	1	22,339	1	33,771	2	32,353	2
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,318	13	153	19	174	16	593	16
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	11,255	6	941	11	34,403	1	32,442	1
5	精神及び行動の障害	33,108	3	6,815	7	12,893	8	9,152	10
6	神経系の疾患	16,732	5	21,390	2	17,330	5	10,196	8
7	眼及び付属器の疾患	2,379	12	2,132	10	11,824	9	15,764	5
8	耳及び乳様突起の疾患	0	17	191	17	989	15	1,432	14
9	循環器系の疾患	34,914	2	19,995	3	30,575	3	24,333	3
10	呼吸器系の疾患	17,784	4	10,809	4	13,896	7	9,928	9
11	消化器系の疾患	10,486	7	5,405	8	14,653	6	10,407	7
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,694	15	379	15	3,812	12	3,625	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	9,669	9	10,524	5	9,864	10	17,346	4
14	尿路性器系の疾患	8,575	10	4,322	9	30,033	4	13,195	6
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17	440	12	0	19	204	17
16	周産期に発生した病態	497	16	389	14	1	18	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17	179	18	24	17	63	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,395	11	274	16	1,279	14	1,346	15
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	9,748	8	9,747	6	2,144	13	2,384	13
合計		207,110	-	116,843	-	226,771	-	190,998	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,732
2	その他の呼吸器系の疾患	13,619
3	その他の心疾患	10,508
4	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	10,041
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	9,292
6	その他の神経系の疾患	9,190
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,161
8	その他の循環器系の疾患	9,045
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,569
10	虚血性心疾患	6,856

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	24,990
2	糖尿病	23,018
3	高血圧性疾患	15,048
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,373
5	その他の心疾患	9,298
6	その他の眼及び付属器の疾患	9,223
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,179
8	その他の神経系の疾患	8,135
9	その他の消化器系の疾患	8,065
10	脂質異常症	7,793

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	8,804
2	骨折	7,986
3	パーキンソン病	7,925
4	その他の呼吸器系の疾患	7,915
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,550
6	関節症	5,136
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,603
8	脳梗塞	4,460
9	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,410
10	その他の心疾患	3,873

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	17,551
2	糖尿病	16,905
3	脂質異常症	12,762
4	高血圧性疾患	12,185
5	その他の眼及び付属器の疾患	11,513
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	9,278
7	腎不全	9,218
8	その他の心疾患	8,564
9	その他の消化器系の疾患	5,415
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	4,977

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	17,919
2	その他の呼吸器系の疾患	12,933
3	その他の心疾患	9,819
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	9,813
5	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	9,225
6	その他の神経系の疾患	8,972
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	8,870
8	その他の循環器系の疾患	8,836
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	7,836
10	虚血性心疾患	5,988

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	22,590
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,089
3	ウイルス性肝炎	4,404
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	3,375
5	胃の悪性新生物<腫瘍>	3,216
6	その他の神経系の疾患	2,095
7	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	1,752
8	その他の呼吸器系の疾患	1,343
9	結腸の悪性新生物<腫瘍>	1,269
10	悪性リンパ腫	1,150

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	8,584
2	パーキンソン病	7,907
3	その他の呼吸器系の疾患	7,861
4	骨折	7,335
5	結腸の悪性新生物<腫瘍>	6,180
6	関節症	4,935
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	4,250
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,225
9	脳梗塞	4,158
10	その他の心疾患	3,906

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	16,323
2	腎不全	8,450
3	乳房の悪性新生物<腫瘍>	5,725
4	その他の心疾患	4,196
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,754
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	1,541
7	ウイルス性肝炎	1,024
8	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	771
9	白内障	608
10	その他の消化器系の疾患	598

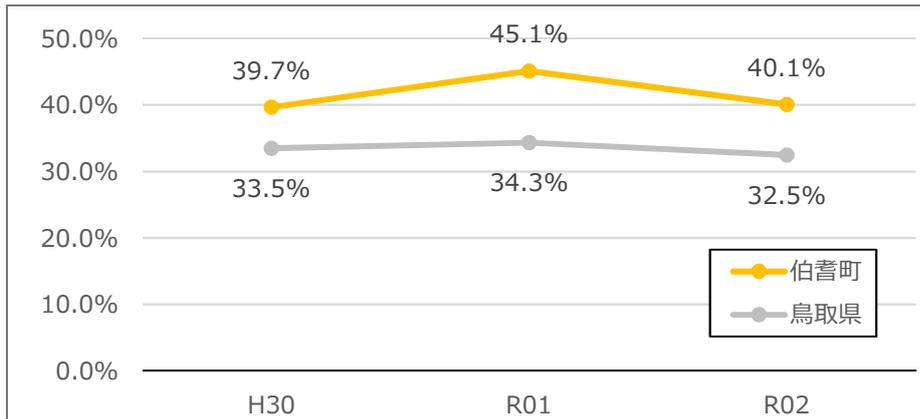
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

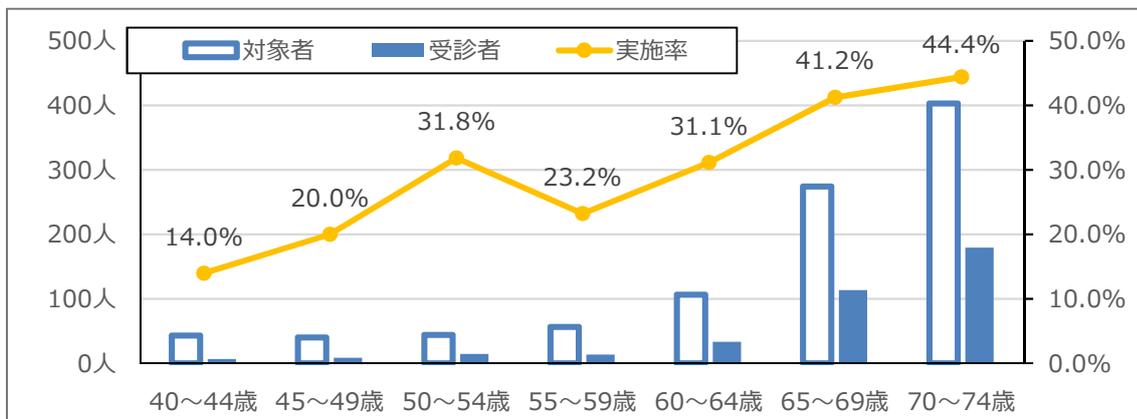
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

■ 特定健康診査実施率（年次推移）

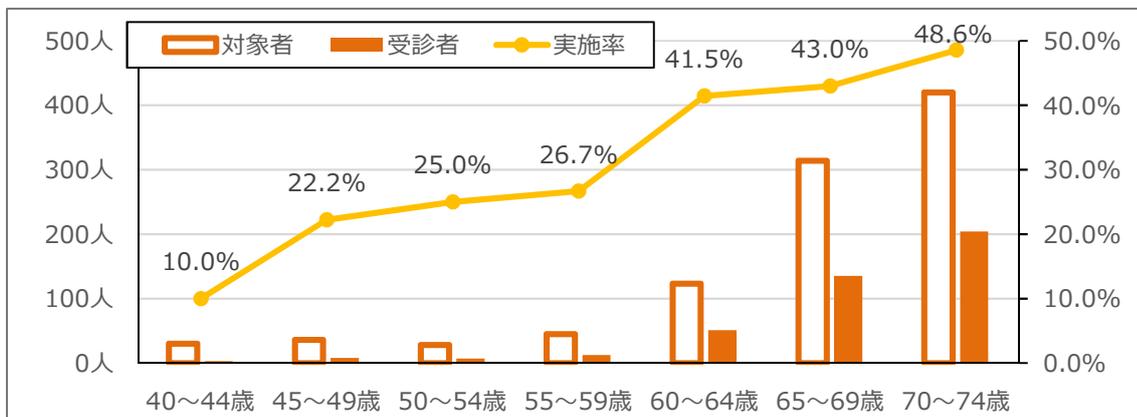
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	2,020人	801人	39.7%	33.5%	37.9%
R01	1,965人	886人	45.1%	34.3%	38.0%
R02	1,962人	786人	40.1%	32.5%	-



【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



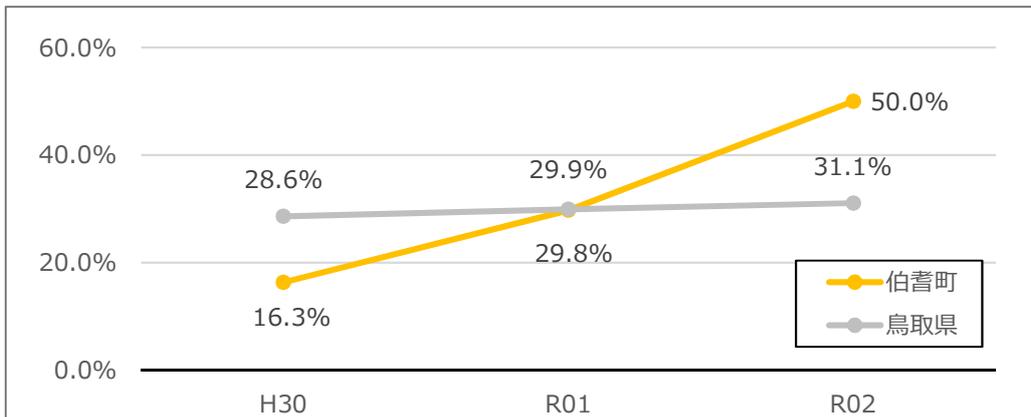
【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



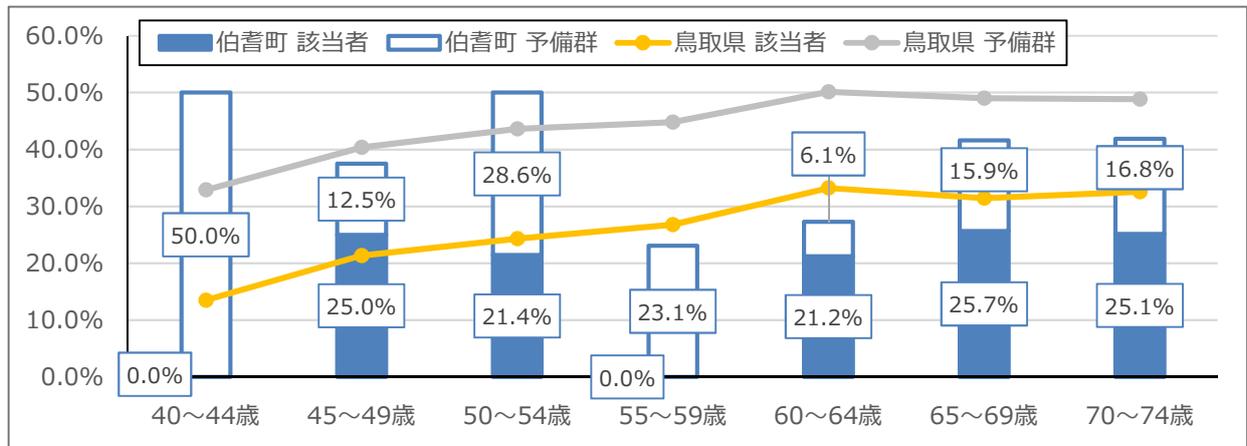
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

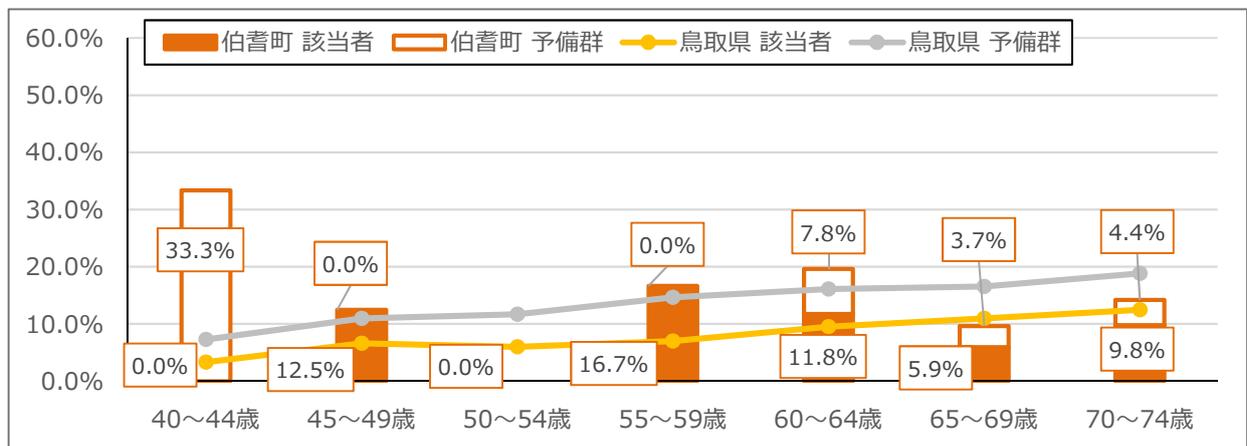
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	98人	16人	16.3%	28.6%	28.8%
R01	121人	36人	29.8%	29.9%	29.3%
R02	88人	44人	50.0%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

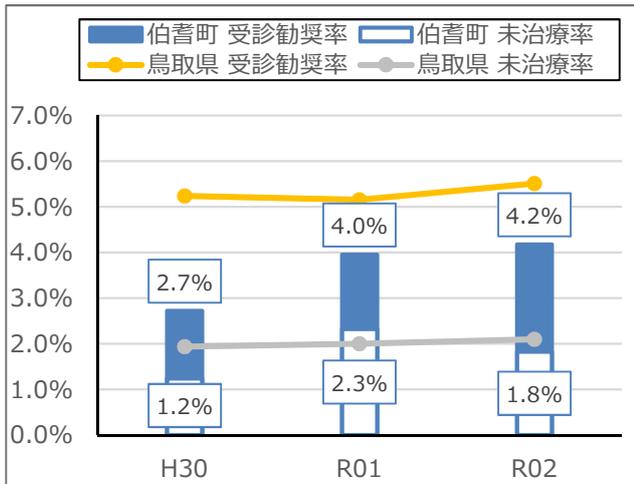


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

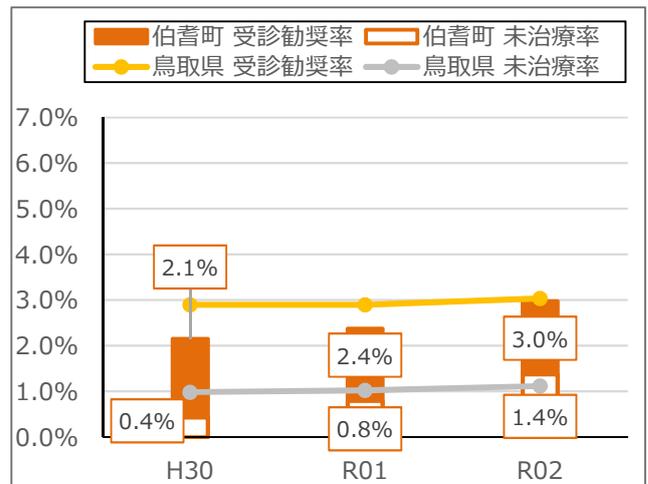


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

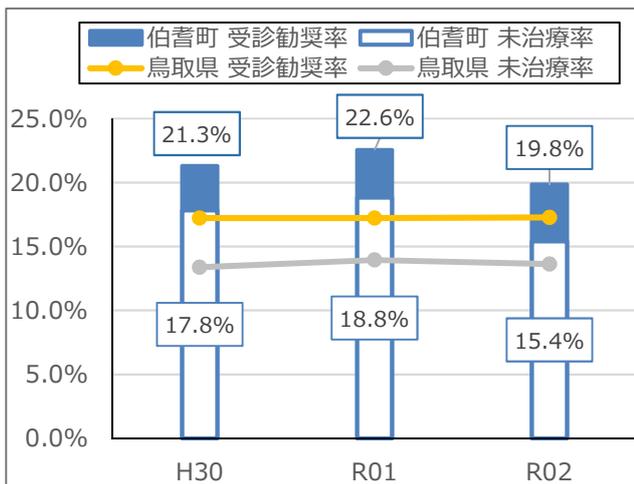
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



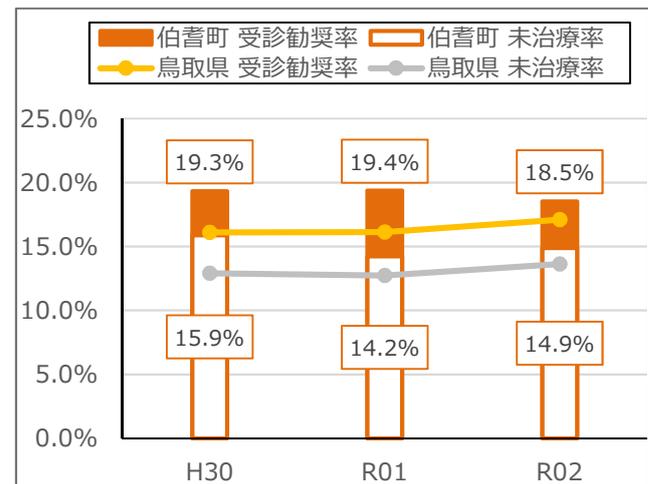
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



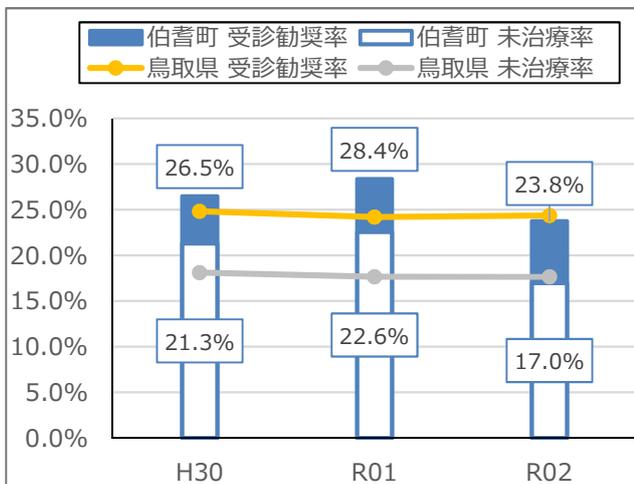
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



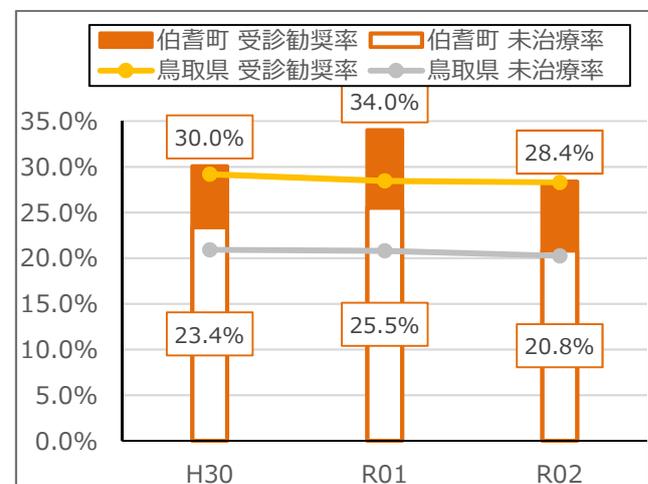
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



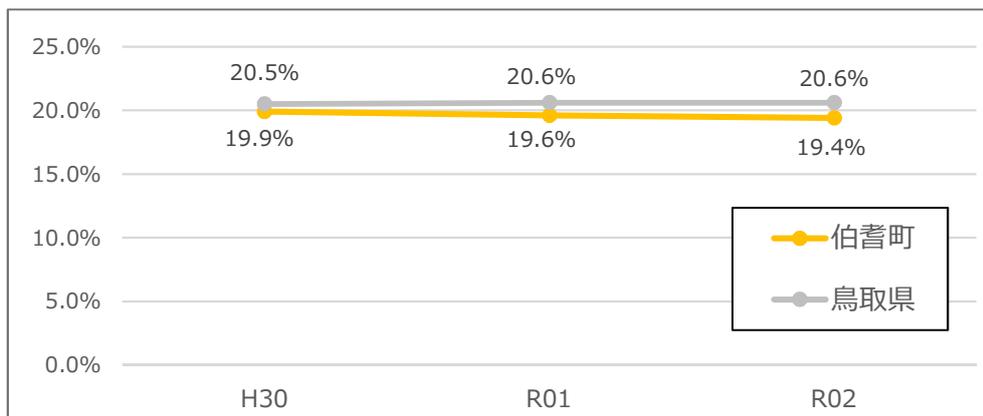
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

(単位:円)

要介護度別	伯耆町	鳥取県
要支援1	9,904	10,178
要支援2	14,438	14,136
要介護1	47,186	48,280
要介護2	66,439	57,060
要介護3	90,872	91,754
要介護4	160,715	129,106
要介護5	172,434	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	伯耆町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	20.8%	7	23.7%
高血圧	54.7%	3	52.3%
脂質異常症	35.1%	5	31.6%
心臓病	64.2%	1	62.1%
脳疾患	34.0%	6	27.4%
がん	11.5%	8	10.9%
筋・骨格	55.7%	2	53.6%
精神	36.0%	4	41.0%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女ともに糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の外来医療費が県平均より高い。</li> <li>男女ともに気管・気管支及び肺の悪性新生物の外来医療費が県平均よりも高く、特に女性で非常に高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>50歳以降の男性メタボ該当者は県平均よりも低い。</li> <li>男女ともに血圧の受診勧奨率、未治療率が県平均よりも高い。</li> <li>男性の喫煙割合は高く、運動習慣なしの割合は低い。(P.39、41)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護4、5の1件当たりの介護給付費が県平均よりも高い。</li> <li>要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は、骨粗鬆症、変形性関節症が高い。(P.51)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護4、5の1件当たりの介護給付費が県平均よりも高いため、生活習慣病の重症化予防対策及び介護予防の全体的な対策が必要であると考え。</li> <li>血糖リスクが県平均よりも高く、適切な運動、食事、飲酒習慣の人が少ないためこれらに着目した事業が必要であると考え。(P.54-56)</li> </ul>

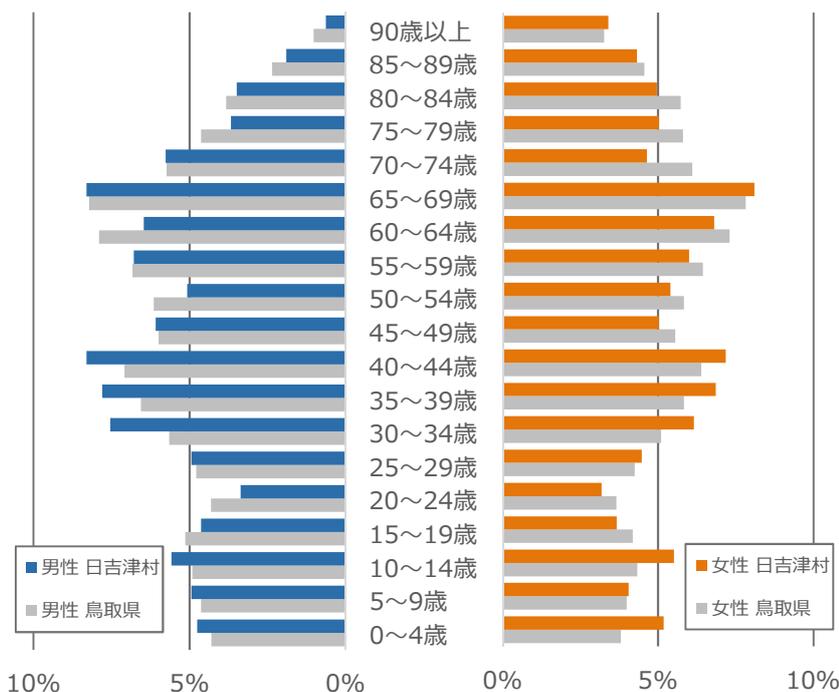
# Ⅶ 各市町村の状況 – 日吉津村

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
3,429人	27.4%	720人	21.0%	56.5歳

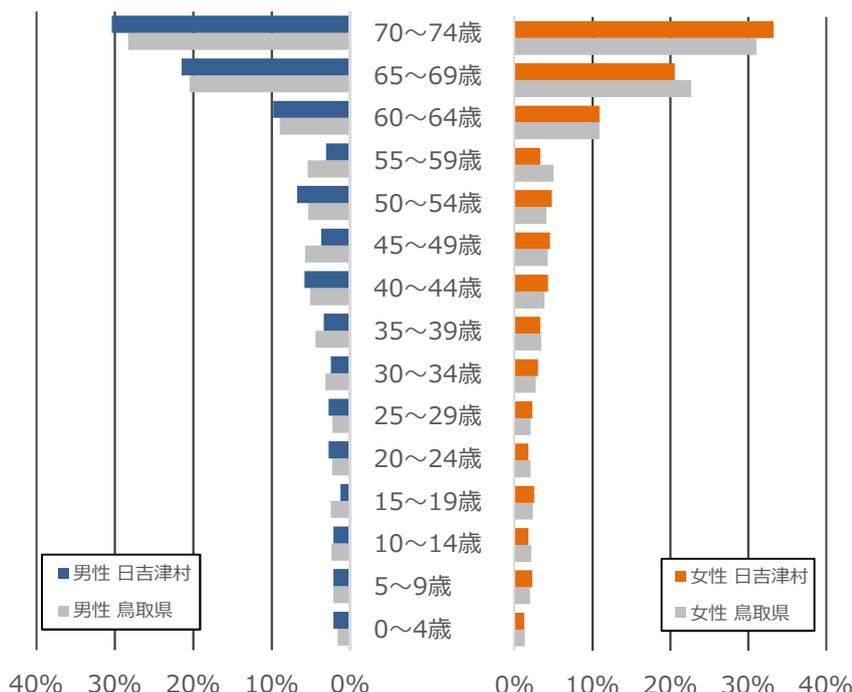
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	75人	96人
5～9歳	78人	75人
10～14歳	88人	102人
15～19歳	73人	68人
20～24歳	53人	59人
25～29歳	78人	83人
30～34歳	119人	114人
35～39歳	123人	127人
40～44歳	131人	133人
45～49歳	96人	93人
50～54歳	80人	100人
55～59歳	107人	111人
60～64歳	102人	126人
65～69歳	131人	150人
70～74歳	91人	86人
75～79歳	58人	93人
80～84歳	55人	92人
85～89歳	30人	80人
90歳以上	10人	63人
合計	1,578人	1,851人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

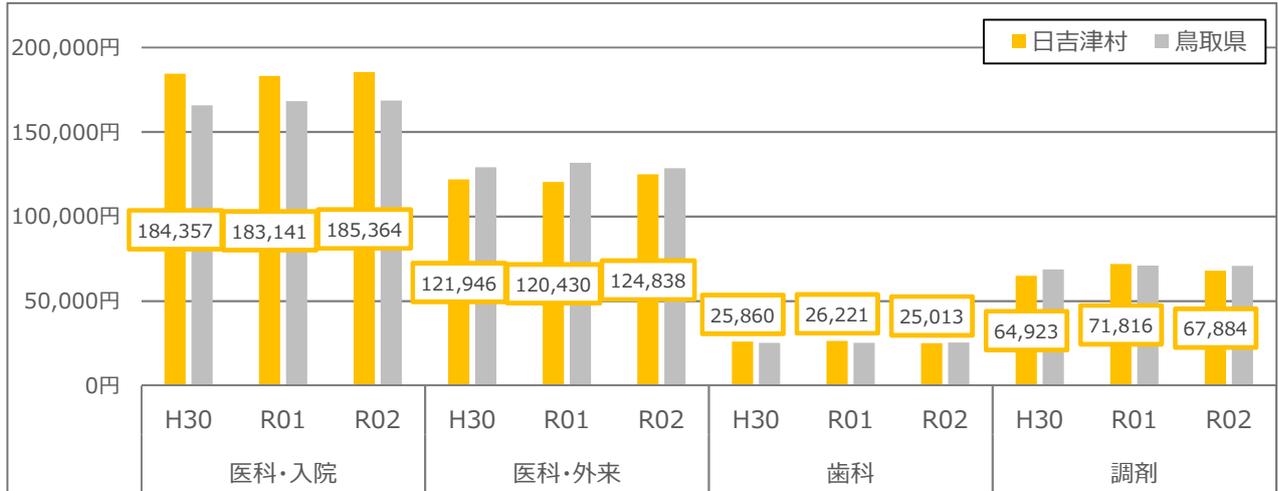


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	7人	5人
5～9歳	7人	9人
10～14歳	7人	7人
15～19歳	4人	10人
20～24歳	9人	7人
25～29歳	9人	9人
30～34歳	8人	12人
35～39歳	11人	13人
40～44歳	19人	17人
45～49歳	12人	18人
50～54歳	22人	19人
55～59歳	10人	13人
60～64歳	32人	43人
65～69歳	70人	81人
70～74歳	99人	131人
合計	326人	394人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム (平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	1,579	13	2,848	11	3,399	13	4,961	11
2	新生物<腫瘍>	16,126	7	31,170	1	25,445	3	19,347	3
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,374	10	3,254	10	335	16	1,228	15
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	4,099	9	63	19	35,517	1	30,163	1
5	精神及び行動の障害	37,513	1	21,276	3	15,136	6	14,137	7
6	神経系の疾患	31,875	3	26,108	2	11,631	7	11,513	8
7	眼及び付属器の疾患	1,426	14	627	15	10,014	8	14,714	6
8	耳及び乳様突起の疾患	0	15	192	16	742	15	1,049	16
9	循環器系の疾患	36,351	2	18,205	4	25,807	2	17,043	4
10	呼吸器系の疾患	28,818	4	7,232	8	15,408	5	10,963	9
11	消化器系の疾患	18,386	6	8,611	6	16,274	4	10,548	10
12	皮膚及び皮下組織の疾患	0	15	1,617	12	7,664	10	3,110	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	12,011	8	11,825	5	7,370	11	16,726	5
14	尿路性器系の疾患	2,400	12	4,977	9	8,306	9	21,430	2
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	15	1,249	13	0	17	158	17
16	周産期に発生した病態	0	15	176	17	0	17	0	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	15	945	14	0	17	15	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	2,968	11	92	18	3,872	12	1,817	14
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	20,898	5	8,245	7	1,637	14	2,534	13
合計		217,824	-	148,711	-	188,559	-	181,457	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類) (平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	23,073
2	その他の神経系の疾患	22,126
3	骨折	16,738
4	その他の精神及び行動の障害	16,497
5	その他の消化器系の疾患	14,644
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	13,080
7	その他の心疾患	12,365
8	脳梗塞	11,477
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	9,191
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,935

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	17,694
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	12,003
3	その他の消化器系の疾患	10,713
4	その他の心疾患	10,371
5	高血圧性疾患	10,032
6	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	9,061
7	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,538
8	脂質異常症	8,260
9	その他の眼及び付属器の疾患	7,836
10	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	7,584

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	20,567
2	その他の心疾患	14,319
3	白血病	13,777
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	10,430
5	血管性及び詳細不明の認知症	8,357
6	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,028
7	骨折	6,557
8	その他の消化器系の疾患	6,341
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,298
10	悪性リンパ腫	4,578

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	17,634
2	糖尿病	16,599
3	脂質異常症	12,029
4	その他の眼及び付属器の疾患	11,633
5	高血圧性疾患	9,736
6	気分(感情)障害(躁うつ病を含む)	9,176
7	炎症性多発性関節障害	6,419
8	喘息	6,204
9	その他の消化器系の疾患	6,153
10	悪性リンパ腫	5,429

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の呼吸器系の疾患	21,860
2	その他の神経系の疾患	21,307
3	その他の精神及び行動の障害	16,497
4	骨折	15,271
5	その他の消化器系の疾患	14,546
6	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	13,080
7	脳梗塞	11,477
8	その他の心疾患	11,081
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	8,458
10	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,449

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	10,730
2	その他の内分泌、栄養及び代謝障害	3,984
3	その他の皮膚及び皮下組織の疾患	2,852
4	腎不全	2,646
5	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	1,735
6	その他の眼及び付属器の疾患	1,026
7	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	885
8	その他の呼吸器系の疾患	499
9	白内障	305
10	—	—

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	19,952
2	その他の心疾患	13,800
3	白血病	13,436
4	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,576
5	血管性及び詳細不明の認知症	8,345
6	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	6,516
7	骨折	6,439
8	その他の消化器系の疾患	5,658
9	その他の筋骨格系及び結合組織の疾患	5,074
10	悪性リンパ腫	4,471

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来＋調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,811
2	悪性リンパ腫	3,716
3	炎症性多発性関節障害	2,926
4	その他の眼及び付属器の疾患	2,342
5	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	1,412
6	骨折	515
7	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	435
8	白内障	387
9	その他の理由による保健サービスの利用者	373
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	356

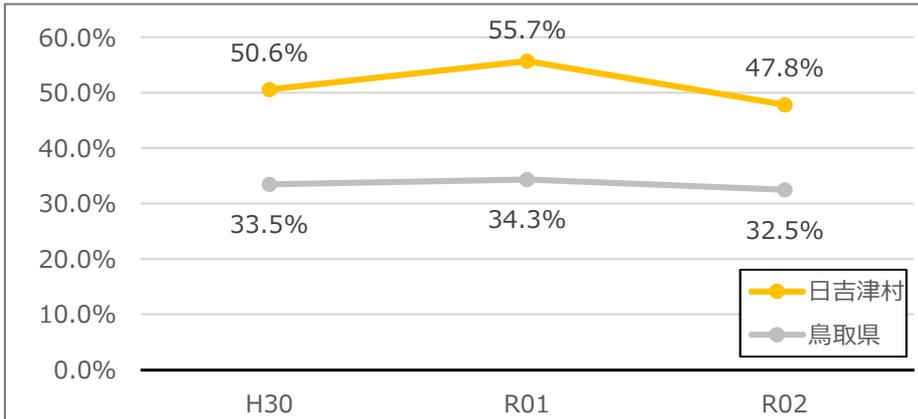
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（平成30年度～令和2年度）

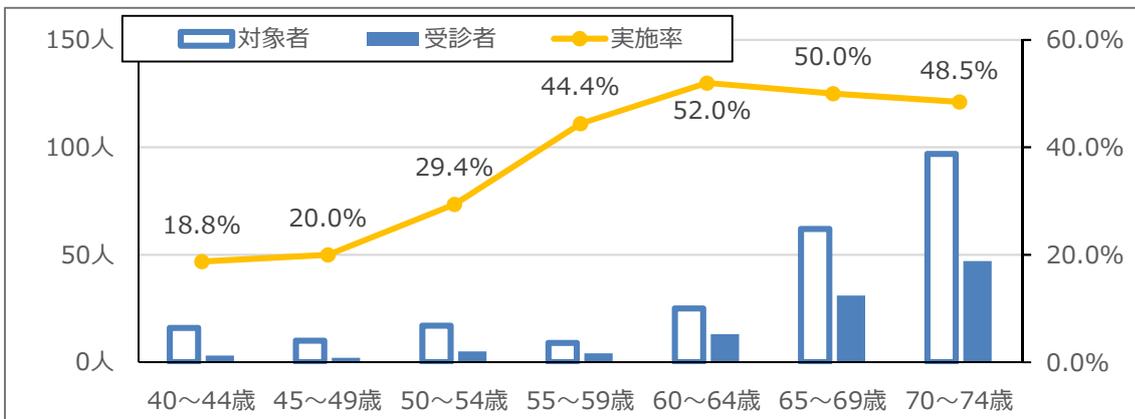
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

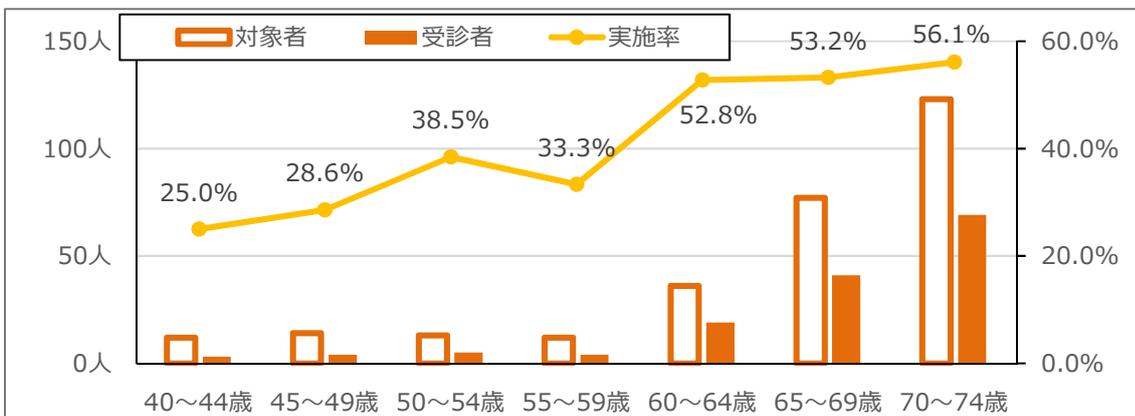
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	524人	265人	50.6%	33.5%	37.9%
R01	535人	298人	55.7%	34.3%	38.0%
R02	523人	250人	47.8%	32.5%	-



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



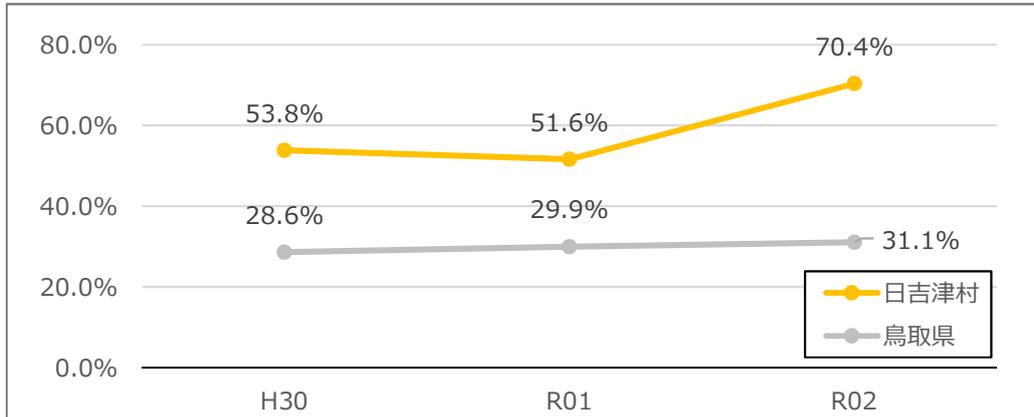
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



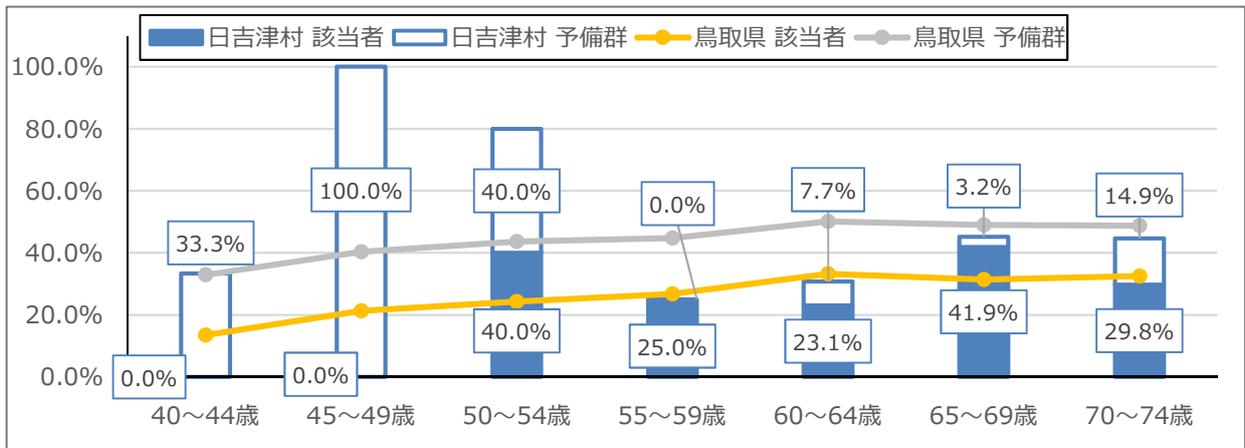
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

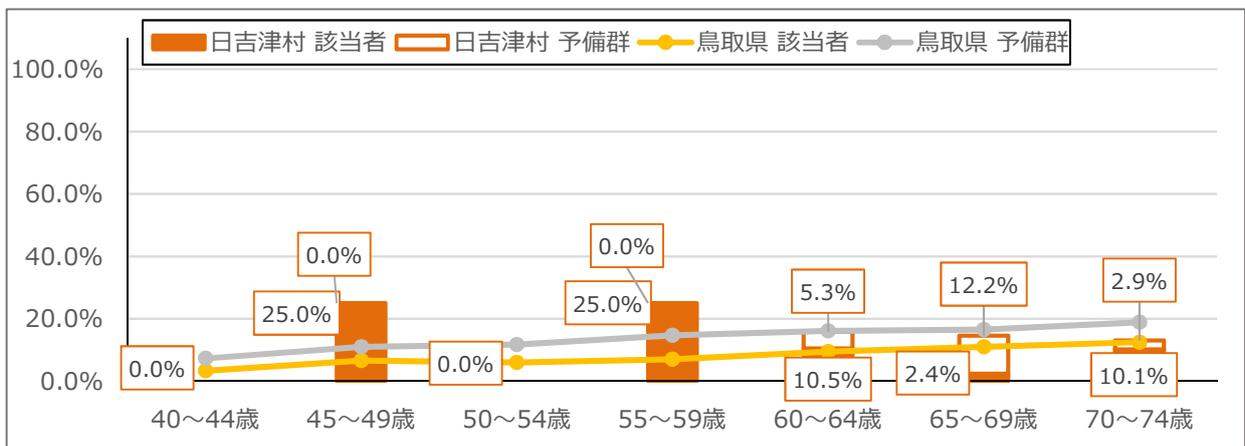
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	26人	14人	53.8%	28.6%	28.8%
R01	31人	16人	51.6%	29.9%	29.3%
R02	27人	19人	70.4%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

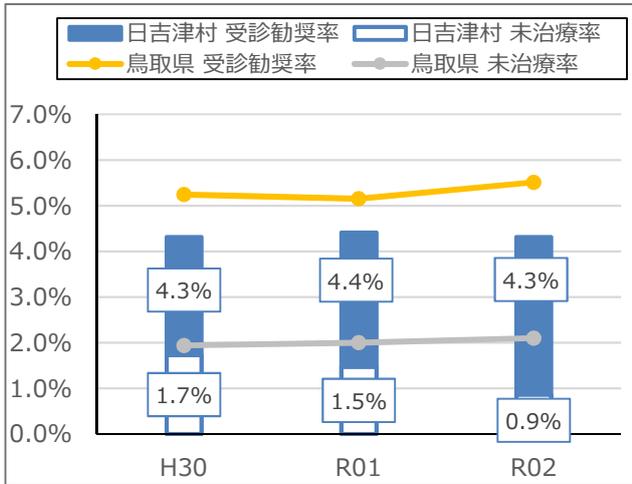


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

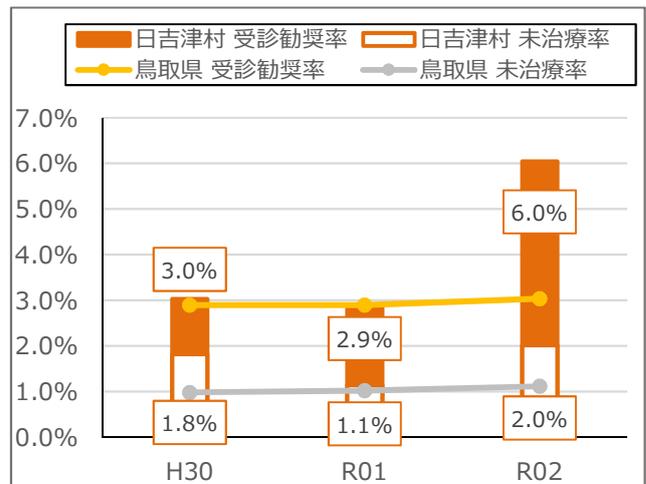


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

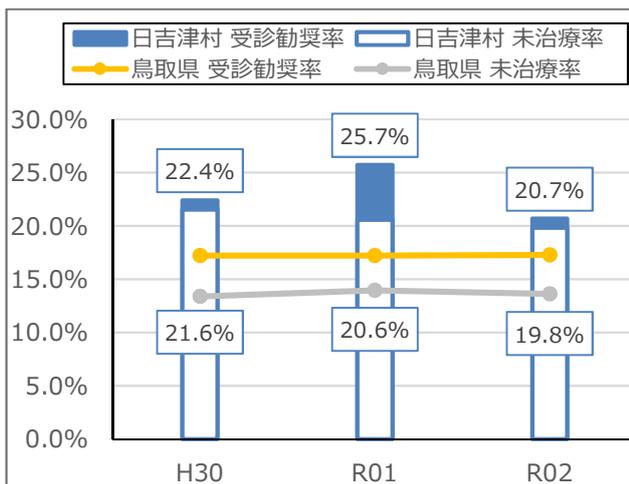
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



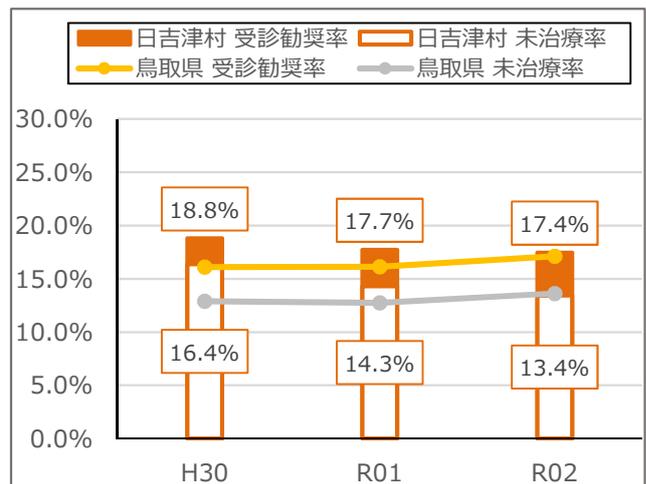
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



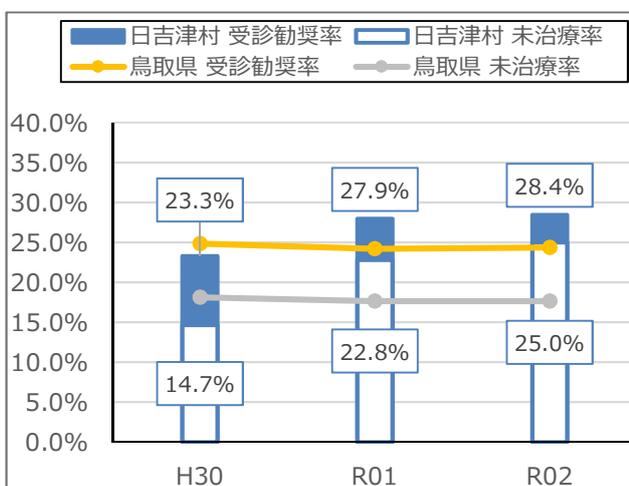
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



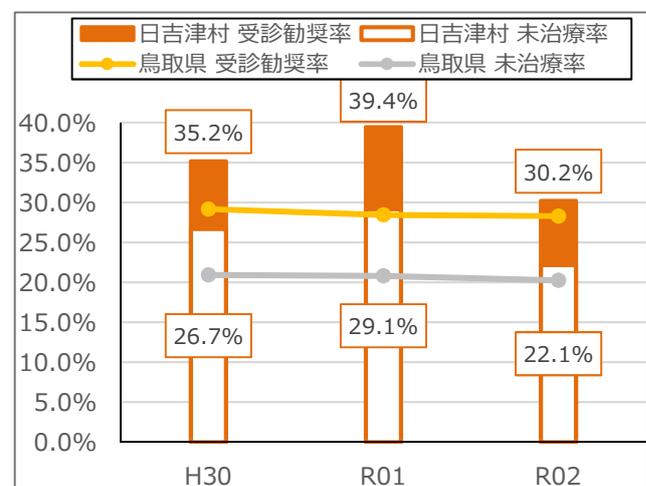
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）

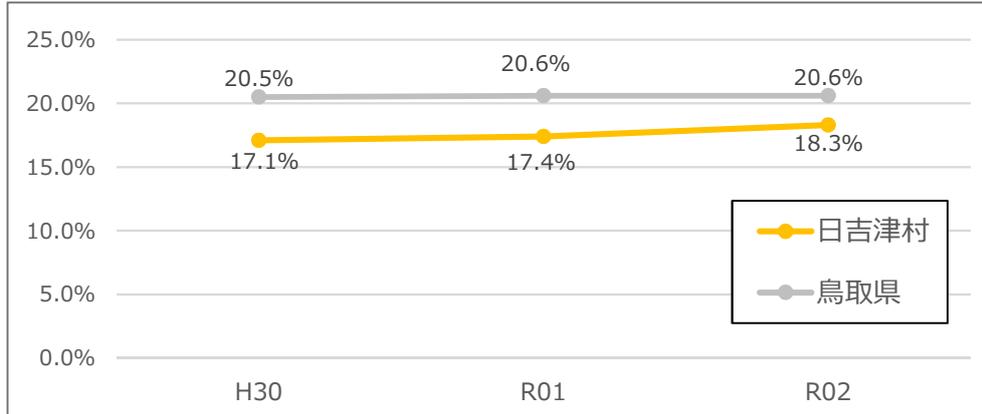


※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合

出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

（単位：円）

要介護度別	日吉津村	鳥取県
要支援1	9,447	10,178
要支援2	15,065	14,136
要介護1	51,185	48,280
要介護2	44,849	57,060
要介護3	74,834	91,754
要介護4	122,440	129,106
要介護5	109,144	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	日吉津村		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	19.9%	7	23.7%
高血圧	48.3%	2	52.3%
脂質異常症	34.5%	5	31.6%
心臓病	62.2%	1	62.1%
脳疾患	32.0%	6	27.4%
がん	6.0%	8	10.9%
筋・骨格	45.8%	3	53.6%
精神	35.5%	4	41.0%

出典：KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院医療費は県平均よりも高く、外来医療費は県平均よりも低い。</li> <li>男性の新生物の入院医療費が県平均よりも非常に低い。</li> <li>男女とも神経系疾患の入院医療費が県平均より高い。</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>特定健診実施率、保健指導実施率が県平均よりも高く、県内でも上位3位に入る。3年連続受診者の割合は、県内で最も高い。(P.32)</li> <li>男性の血圧、女性の脂質の受診勧奨率、未治療率ともに県平均より高い。</li> <li>男女ともに血糖の有所見者割合が高く、運動習慣なしの割合は低い。男性の喫煙割合は県内で最も高く、女性の喫煙割合は県内で最も低い。(P.37-42)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、糖尿病、高血圧、がん、筋骨格、認知症が県平均より低く、筋骨格は県内で最も低い。(P.47-48)</li> <li>要介護認定時のロコモティブシンドローム要因疾患の有病率は脳卒中、認知症が高い。(P.52)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>血糖リスクが県内で最も高く、適切な飲酒習慣の人が少ないため、飲酒習慣改善を含めた糖尿病対策が必要であると考え。(P.54-56)</li> <li>要介護認定なしの入院、外来医療費はともに低く、要介護認定ありの入院、外来医療費は高い。(P.59-60)</li> </ul>

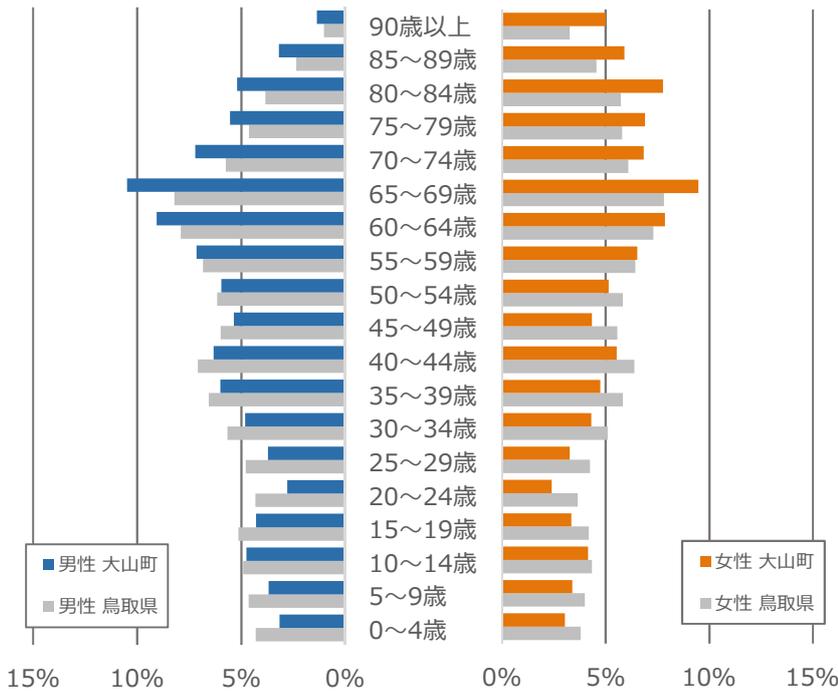
# Ⅶ 各市町村の状況 - 大山町

## 1. 概要

人口総数	高齢化率	国保被保険者数	国保加入率	国保被保険者の平均年齢
16,465人	37.7%	4,263人	25.9%	56.1歳

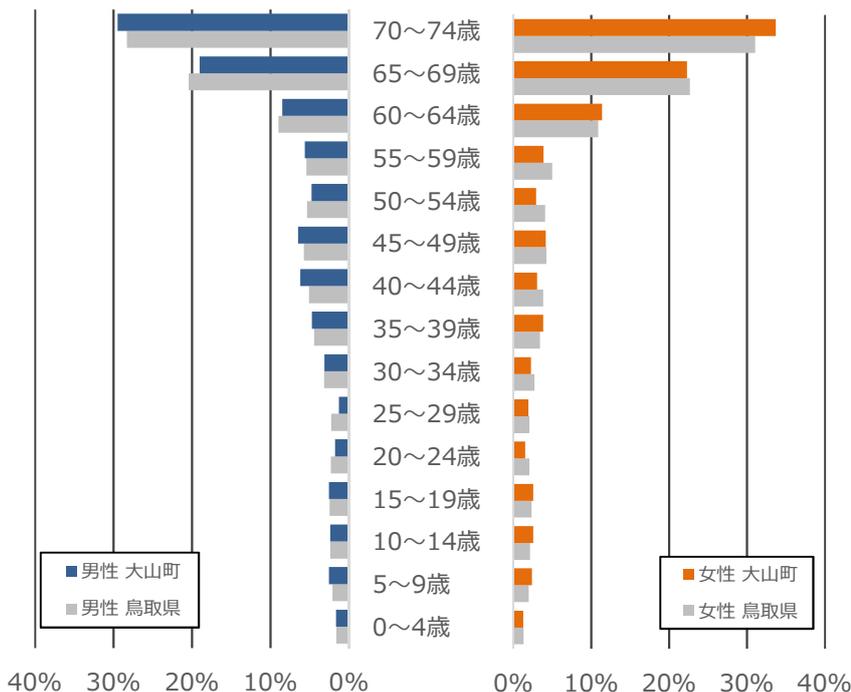
出典:KDB帳票No.3 健診・医療・介護データからみる地域の健康課題(令和2年度)

■ 人口ピラミッド (平成27年度)



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	247人	263人
5～9歳	288人	293人
10～14歳	371人	360人
15～19歳	334人	290人
20～24歳	218人	208人
25～29歳	290人	283人
30～34歳	376人	373人
35～39歳	469人	410人
40～44歳	494人	479人
45～49歳	418人	376人
50～54歳	465人	446人
55～59歳	558人	565人
60～64歳	708人	680人
65～69歳	819人	820人
70～74歳	563人	592人
75～79歳	432人	598人
80～84歳	406人	673人
85～89歳	249人	511人
90歳以上	106人	434人
合計	7,811人	8,654人

■ 国保被保険者数ピラミッド (令和2年度)

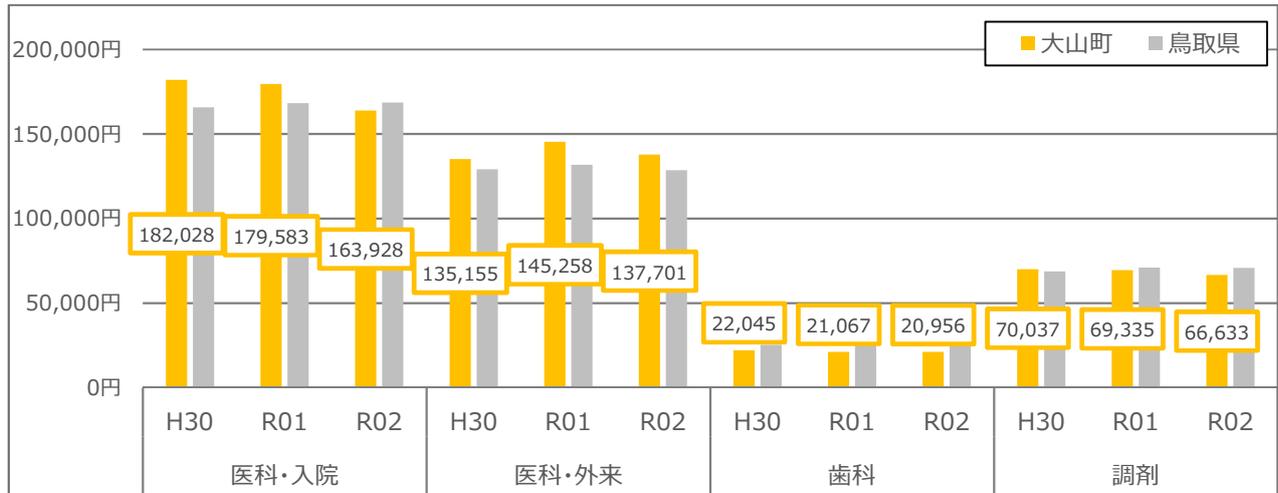


年齢階層	国保被保険者数	
	男性	女性
0～4歳	37人	26人
5～9歳	57人	48人
10～14歳	54人	52人
15～19歳	57人	52人
20～24歳	40人	31人
25～29歳	29人	39人
30～34歳	70人	46人
35～39歳	106人	77人
40～44歳	140人	62人
45～49歳	146人	84人
50～54歳	107人	59人
55～59歳	127人	78人
60～64歳	191人	229人
65～69歳	429人	448人
70～74歳	665人	677人
合計	2,255人	2,008人

出典:KDB帳票No.5 人口及び被保険者の状況(令和2年度)

## 2. 医療費の状況

### ■ 1人当たり医療費（年次推移）



出典:国保総合システム(平成30年度～令和2年度)

### ■ 疾病大分類別1人当たり年間医療費（3年平均）

(単位:円)

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来+調剤			
		男性		女性		男性		女性	
		医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位	医療費	順位
1	感染症及び寄生虫症	3,976	11	757	15	4,448	11	4,960	11
2	新生物<腫瘍>	47,057	1	31,446	1	43,628	1	28,390	1
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	2,508	14	517	16	3,393	12	2,135	14
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,113	13	1,498	13	29,887	3	26,139	2
5	精神及び行動の障害	26,024	3	10,766	6	9,476	8	9,149	10
6	神経系の疾患	20,493	4	24,192	2	9,719	7	14,717	6
7	眼及び付属器の疾患	3,548	12	1,860	11	10,486	6	11,771	8
8	耳及び乳様突起の疾患	190	18	497	17	775	16	893	16
9	循環器系の疾患	34,698	2	13,563	4	28,925	4	23,033	3
10	呼吸器系の疾患	10,803	6	12,208	5	9,263	9	12,645	7
11	消化器系の疾患	12,738	5	4,155	8	11,231	5	10,895	9
12	皮膚及び皮下組織の疾患	1,428	17	1,767	12	3,337	13	3,045	12
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	7,840	8	16,212	3	8,229	10	17,462	5
14	泌尿器系の疾患	5,083	9	4,089	9	37,064	2	18,728	4
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	19	1,383	14	0	19	103	17
16	周産期に発生した病態	2,254	15	351	18	1	18	5	19
17	先天奇形、変形及び染色体異常	1,637	16	0	19	242	17	40	18
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,900	10	2,516	10	1,359	15	2,633	13
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	8,138	7	8,697	7	2,357	14	1,651	15
	合計	196,428	-	136,475	-	213,821	-	188,395	-

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。

出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析(大分類)(平成30年度～令和2年度)

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	19,645
2	その他の心疾患	12,487
3	悪性リンパ腫	9,035
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,272
5	その他の神経系の疾患	8,185
6	その他の精神及び行動の障害	7,560
7	その他の消化器系の疾患	7,527
8	虚血性心疾患	7,243
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	7,214
10	その他の呼吸器系の疾患	6,844

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・入院) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	15,928
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,521
3	その他の呼吸器系の疾患	8,685
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,162
5	関節症	6,727
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,296
7	骨折	5,819
8	その他の心疾患	3,913
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,909
10	脳梗塞	3,695

■【男性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	33,000
2	糖尿病	22,379
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	14,567
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	14,309
5	高血圧性疾患	12,981
6	その他の心疾患	10,829
7	その他の眼及び付属器の疾患	8,193
8	脂質異常症	6,286
9	その他の消化器系の疾患	6,132
10	その他の神経系の疾患	5,618

■【女性】疾病中分類別1人当たり年間医療費  
(3年平均) (医科・外来+調剤) (単位:円)

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	16,010
2	高血圧性疾患	15,023
3	糖尿病	14,788
4	脂質異常症	9,002
5	その他の眼及び付属器の疾患	8,809
6	乳房の悪性新生物<腫瘍>	7,197
7	喘息	7,025
8	その他の神経系の疾患	6,132
9	炎症性多発性関節障害	5,773
10	白血病	5,590

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析(中分類)(平成30年度~令和2年度)

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の悪性新生物<腫瘍>	18,834
2	その他の心疾患	11,461
3	悪性リンパ腫	8,944
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	8,052
5	その他の神経系の疾患	7,598
6	その他の精神及び行動の障害	7,396
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,978
8	その他の呼吸器系の疾患	6,622
9	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	6,413
10	その他の消化器系の疾患	6,390

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・入院）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	その他の神経系の疾患	15,596
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	9,355
3	その他の呼吸器系の疾患	8,446
4	その他の悪性新生物<腫瘍>	7,892
5	関節症	6,485
6	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	6,296
7	骨折	5,429
8	その他の心疾患	3,700
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	3,677
10	脳梗塞	3,621

■【男性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	32,115
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	13,273
3	その他の悪性新生物<腫瘍>	8,391
4	直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物<腫瘍>	2,886
5	その他の眼及び付属器の疾患	1,999
6	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,819
7	白血病	1,758
8	悪性リンパ腫	1,296
9	肝及び肝内胆管の悪性新生物<腫瘍>	1,240
10	貧血	1,221

■【女性】高額レセプト疾病中分類別1人当たり年間医療費（3年平均）（医科・外来+調剤）（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	15,218
2	白血病	5,514
3	パーキンソン病	3,147
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物<腫瘍>	2,926
5	乳房の悪性新生物<腫瘍>	2,727
6	悪性リンパ腫	2,692
7	喘息	1,935
8	その他の眼及び付属器の疾患	1,532
9	その他の血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,191
10	炎症性多発性関節障害	949

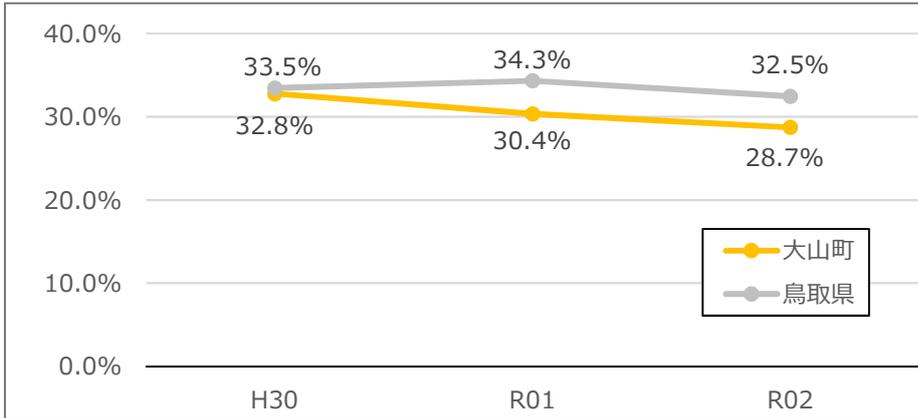
※1件あたり300,000円以上のレセプトを対象としている。

出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧(平成30年度~令和2年度)

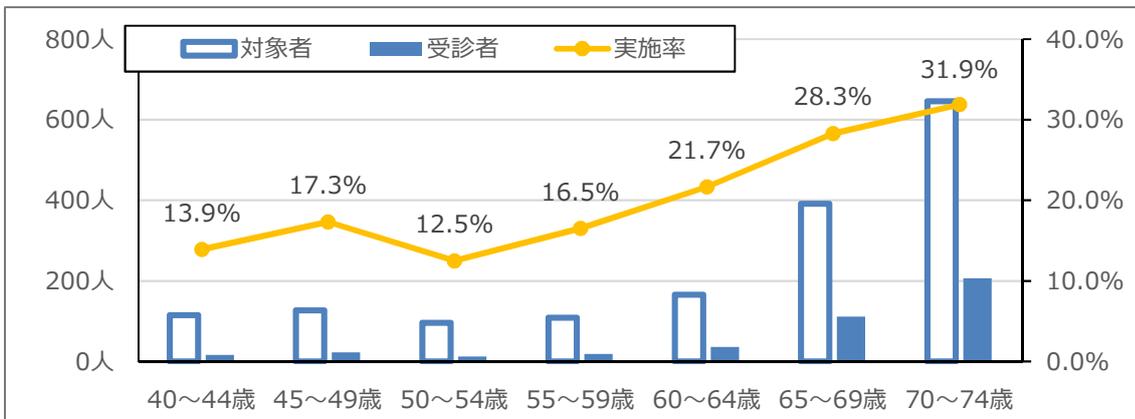
### 3. 特定健康診査・特定保健指導の状況

#### ■ 特定健康診査実施率（年次推移）

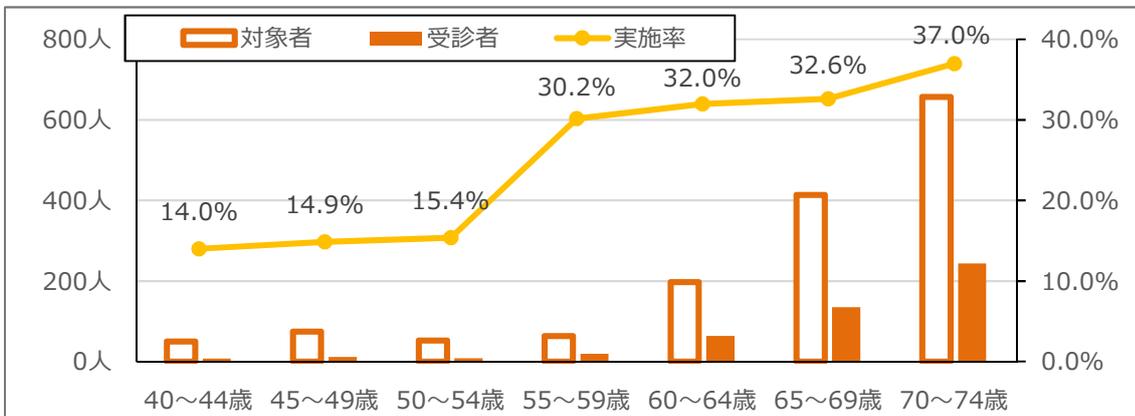
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	3,300人	1,082人	32.8%	33.5%	37.9%
R01	3,237人	983人	30.4%	34.3%	38.0%
R02	3,158人	907人	28.7%	32.5%	-



#### 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



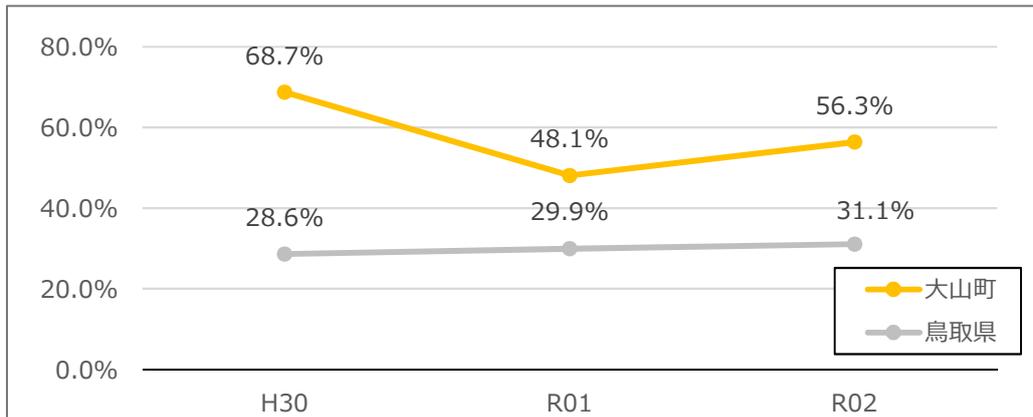
#### 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和2年度）



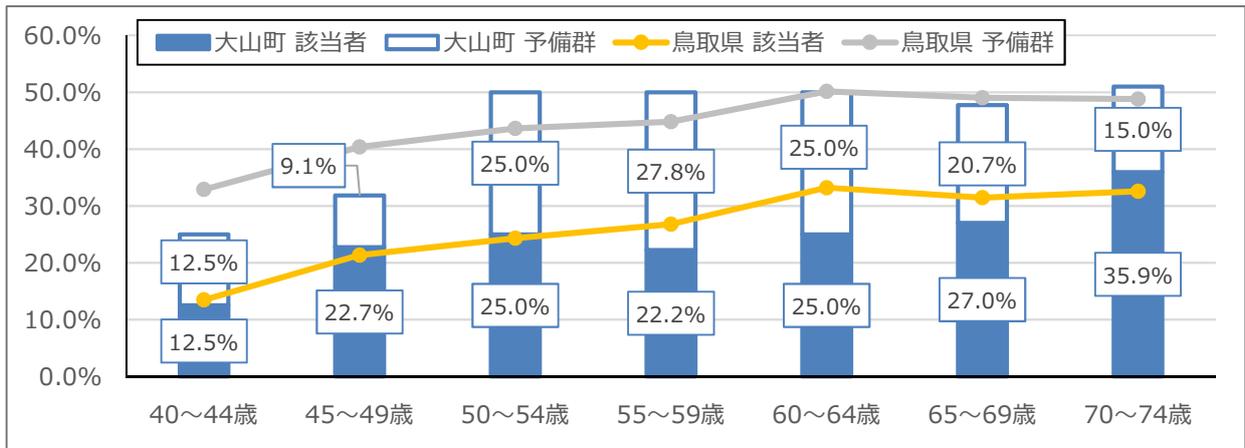
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

■ 特定保健指導実施率（年次推移）

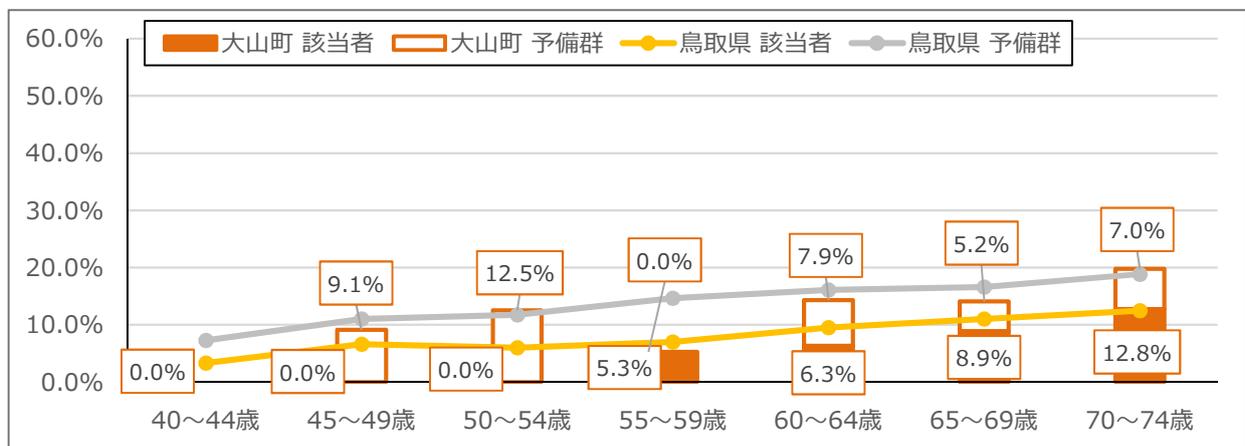
年度	対象者数	受診者数		(参考) 県実施率	(参考) 国実施率
		受診者数	実施率		
H30	147人	101人	68.7%	28.6%	28.8%
R01	104人	50人	48.1%	29.9%	29.3%
R02	87人	49人	56.3%	31.1%	-



■ 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

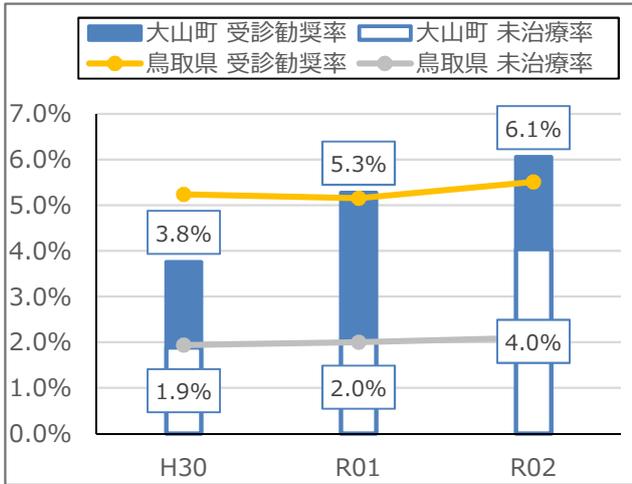


■ 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和2年度）

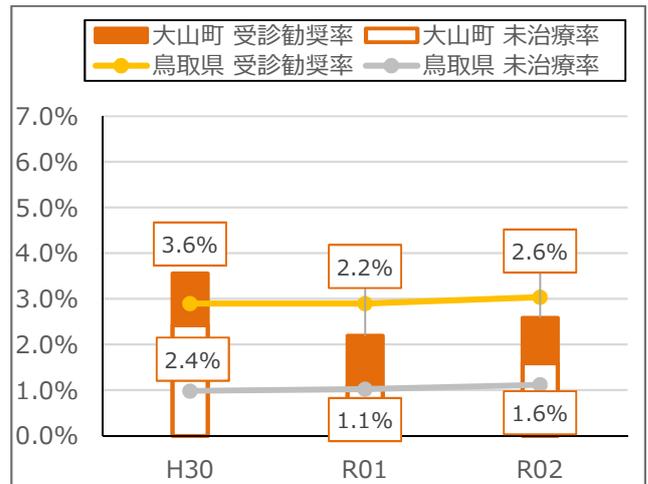


出典：特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）  
 国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

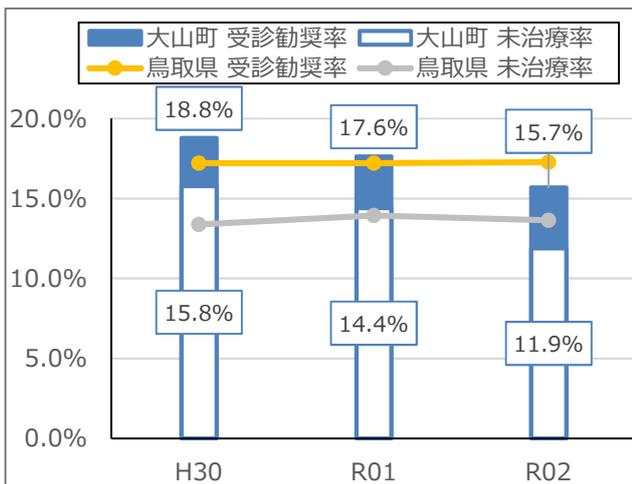
■【男性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



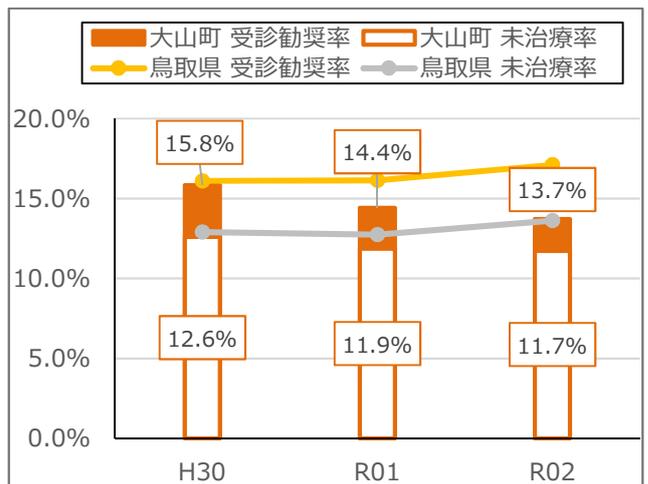
■【女性】（血糖）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



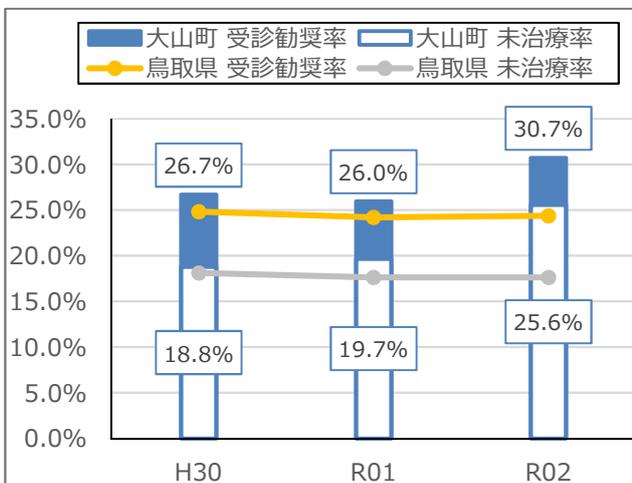
■【男性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



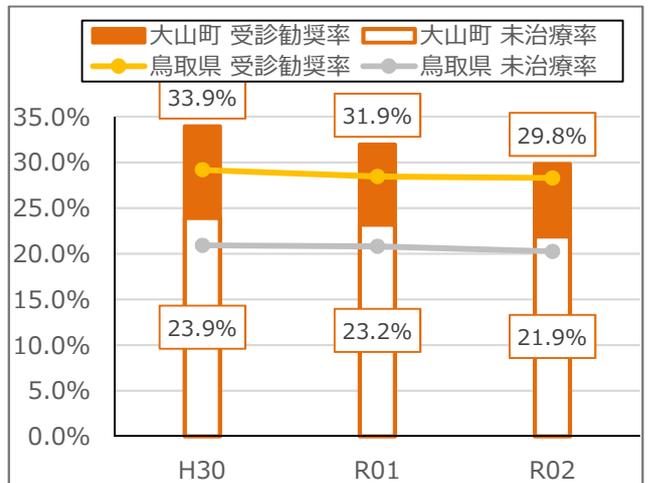
■【女性】（血圧）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



■【男性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



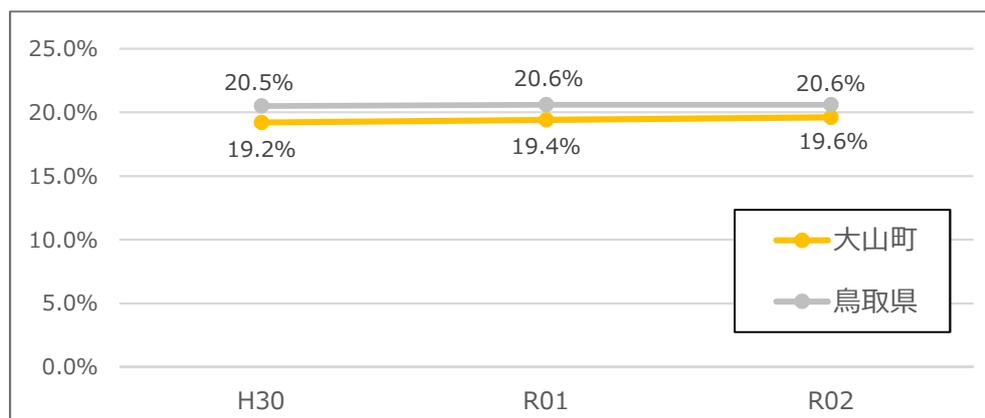
■【女性】（脂質）特定健診異常値未治療者の割合（年次推移）



※受診勧奨率：特定健診の結果、医療受診が必要となった者の割合  
 出典：KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（平成30年度～令和2年度）

## 4. 介護の状況

### ■ 要介護認定率（年次推移）



### ■ 要介護度別1件当たりの介護給付費（令和2年度）

(単位:円)

要介護度別	大山町	鳥取県
要支援1	13,601	10,178
要支援2	17,761	14,136
要介護1	48,158	48,280
要介護2	57,698	57,060
要介護3	117,230	91,754
要介護4	171,977	129,106
要介護5	171,932	147,766

### ■ 要介護・要支援認定者の疾病別有病状況（令和2年度）

疾病名	大山町		鳥取県有病率
	有病率	順位	
糖尿病	17.3%	7	23.7%
高血圧	51.1%	2	52.3%
脂質異常症	27.7%	5	31.6%
心臓病	59.5%	1	62.1%
脳疾患	25.9%	6	27.4%
がん	7.7%	8	10.9%
筋・骨格	51.0%	3	53.6%
精神	34.4%	4	41.0%

出典:KDB帳票No.1 地域の全体像の把握 各年度(累計)

## 5. まとめ

医療費の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>入院医療費は減少傾向で令和2年度は県平均よりも低い。</li> <li>男性の尿路性器系疾患の外来医療費が県平均より高い。</li> <li>訪問看護療養費の3年平均が県内で最も高い。(P.19)</li> </ul>
特定健康診査・特定保健指導の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>男女とも60歳代のメタボ該当者が県平均より低い。</li> <li>男女とも血圧の受診勧奨率、未治療率ともに減少傾向であり、令和2年度は県平均よりも低い。</li> <li>喫煙の割合は男女ともに県平均より低く、運動習慣なし、毎日飲酒の割合は、男性は県平均より高いが、女性は県平均より低い。(P.39-44)</li> </ul>
介護の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの要介護度において1件当たりの介護給付費が県平均よりも高い。</li> <li>要支援・要介護認定者の有病率は、各疾病とも県平均よりも低く、中でも糖尿病は県内で最も低い。(P.47-48)</li> </ul>
健康スコアリングから見える課題、助言等	<ul style="list-style-type: none"> <li>肥満、肝機能リスクが高く、適切な食事、飲酒習慣の人が少ないため、食事、飲酒習慣の改善を目的とした事業が必要であると考えます。(P.54-56)</li> </ul>